SDC ファンダイビングマガジン

2019 1 No.80

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdcj.cside5.com/

Jan. 2019 No.80

賀春

CONTENTS

1	年頭所感　創立 25 年に想う	大隅 楠夫
国内ツアーレポート		
2	宇佐美ツアー	早川 直樹 他 9 名
4	第 7 回渡嘉敷島・魚の生態観察ツアー	江藤 征雄・参加者
6	長崎・上五島ツアー　世界遺産の島へ	神﨑美治・川田操
8	秋のヨナラ水道決戦	小林・松尾・篠田
11	ヒートベストで館山初潜り	大隅 楠夫
12	玄界灘を潜る　豊饒の海に草薙の剣は見つかるのか	海老原 新 他 3 名
14	沖縄本島ツアー　これが那覇なの？	氏家 友枝
海外ツアーレポート		
15	コモド諸島　デイトリップツアー	宮本 節子 他 4 名
18	フィリピン セブ マクタン ツアー	阿部 秀行
20	サウスレイテ　アイランドサファリ	高木・平山・小宮・板倉
22	パプアニューギニア、はしごツアー	島尾 愛子
25	WEST BALI ～ 勢いで買ったカメラの勉強	川地 勝幸
フィッシュウオッチング		
26	ネムリブカ	江藤 征雄
同好会だより		
19	呑和会第 59 回「青北風」	宮本 節子
27	第 14 回「海を愛でる会」ナイトクルーズ	福間 百合子
28	アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート	宇留賀・鈴木
30	海釣り同好会　≪鯛や？、アジの舞い踊り≫	和田・瀧澤
31	四賀のマツタケツアー	山本 伸子
32	水中映像を楽しむ会　合宿レポート	大隅 楠夫
33	水中映像を楽しむ会～勉強会・動画館	小幡・大隅・田中・高木
34	辰巳国際水泳場とダイビング人生	和田美代子
セーフティダイビング		
35	冷えによる体の不調 体験談	宮本節子・神崎美治
36	SDC 会員のための安全潜水の指針	大隅 楠夫
38	第 20 回 安全潜水を考える会 研究集会	矢部 善信
インフォメーション		
9	2019 年度 SDC 同好会・地区懇親会 行事予定	
40	ＤＡＮ ＪＡＰＡＮとＳＤＣの提携について	市川 雅紀
41	あなたの行きたいツアーを探そう	ダイビング計画
48	編集雑感	広報
賛助会員コーナー		
46	賛助会員通信	
表紙 1	クリオネ	林　保男
2	コンテンツ	
3	写真館	高田和男・和田美代子
4	主要行事のご案内	

表紙に寄せて

687　林　保男

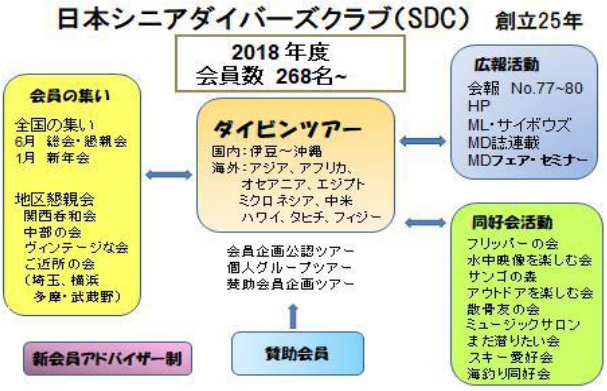
水温-1.6 度。流氷の間から差し込む一条の光に向かって上昇を続けるクリオネ。その姿は、信心が浅く罪深い私にはまるで人間界の出来事を創造主に知らせに行くような神々しさを覚えたのであります。どうか素晴らしい年でありますように

撮影日：2017 年 2 月
撮影地：知床半島　羅臼
カメラ ： OLYMPUS TG-4

年頭所感　創立 25 年に想う

005 会長 大隅楠夫

今年 SDC は創立 25 年目を迎え 1 月 27 日の新年会で記念を祝う会を行います。「同世代のダイバーと潜り、アフターダイブを楽しみたい！」という素朴な願いから始まった SDC は、現在、「ダイビングをベースにしたシニアの社交クラブ」に発展しました。



25 年間重大な事故なくダイビング活動を続けられてきたのは行動原則にある安全潜水、個人責任が守られてきたことに加え幸運もあったと思います。また、ここまで発展できたのは、初期の混乱の経験から生み出された行動原則の個性の尊重と寛容、助け合いが実行されてきたからだと思います。そこから生まれた SDC の強みは、縦型社会から抜け出した会員の多様性とダイビングを軸とした横のつながりです。

SDC 行動原則

1. **個人責任**
2. **個性の尊重と寛容**
3. **助け合い**
4. **環境の保護**
5. **安全潜水**

創立 25 年の機会に 3 つの課題を検討します。

1．安全潜水

SDC の活動の基本は、なんといっても安全潜水です。今後 10 年、20 年と活動を続けるためには、これまでにも増して安全潜水を意識する必要があります。SDC25 年間の経験を生かして「SDC 安全潜水の指針」をまとめてみました(XX 頁参照)。今後会員からの情報を加え更に充実した指針としたいと考えています。

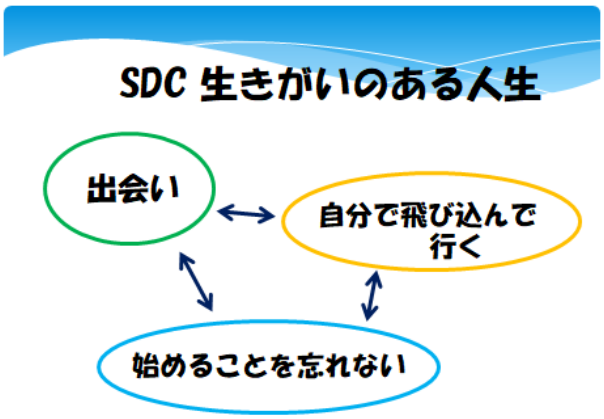
また、安全潜水に関しては、DAN JAPAN と提携し、新たに会員になる場合入会金が免除されることになりました。これを機会に DAN JAPAN の提供する保険だけでなく安全情報サービスをもっと活用していただきたいと思います（40 頁参照)。

2. HP とサイボウズライブのリニューアル

現在、SDC 会員の交流の場としては、会報、HP およびサイボウズライブがあります。サイボウズライブは会員間の情報交換のツールとして有用ではありますが、HP との使い分けに課題があります。そのサイボウズライブは今年の 4 月にサービスの提供が終了します。今後どうするか思案していたところ、新役員の板倉節男さんが ＩＴ技術に詳しく、HP とサイボウズライブの両方の機能を有して更に使い易い HP 構築の提案がありました。大変な作業となりそうですが、実行することにしました。実現すれば会員交流のツールとして大いに活躍しそうです。協力してもらえる会員を募集します。

3. 健康長寿を実施する SDC をアピール

SDC は高齢者が若さを保つために重要な生きがいを見つけることのできるクラブです。健康長寿を実行している SDC を世の中にアピールして若い仲間を増やしたいものです。



公認ツアー

宇佐美ツアー

2018年9月1、2日

№1834　　幹事　819　早川直樹　　レポート　参加者全員

海はちょっとつまらなかったですが、陸上は相変わらず楽しいですね～。ガイドの田中さん（宇佐美ダイビングセンター）もだいぶＳＤＣ慣れしてきたようで、適当にフォローしてくれたり、冗談で楽しませてくれたり、色々気を使っていただきました。

参加者全員、お天気が悪かろうが、海が悪かろうが、お構いなしでお喋りを楽しみました。

毎年幹事をして下さる早川さんに感謝です。来年はもう少しお天気を良くしてください。

603　氏家友枝

私にとっては二年間のブランクを経ての初宇佐美ツアー参加になりました。

いつも暖かい海のダイビングだったので水温の低さには躊躇しましたが、B.B.Qに惹かれ参加しました。いざ潜ってみると、モアモア？状態の海中でしたが「ゴンズイ」や「キビナゴ？」の群れがキラキラ光ったり、サザエの多さが目につき持ち帰りたい気分？になったり、結構楽しめました。

また参加者の皆さんの中には初めての方もいましたが、初めてとは思えないほど会話も弾み一泊二日の日程でしたが充実したツアーとなりました。

企画をしてくださった早川さん、皆さん本当にありがとうございました。　　754　小笠原末子

久しぶりの伊東の海、富戸とか伊豆海洋公園あたりは随分潜ってましたが宇佐美は行った事がないので「行ってみっか！」の心境になり出掛けました。

本当に久しぶりの味噌汁状態に懐かしさと、その中でもなんかいないかな～～？と岩の下を探し上を見上げ初心者の頃を思い出しながら潜りました。陸はそれに反してお天気でバーベキューの美味しかった事、堪能しました。　　434　百瀬由美子

温泉では何度も訪れていた伊豆。だけど、ダイビングもビーチエントリーも初めてで少々不安もあったのですが、スロープと手摺りもあり、無事終了。

海の中は濁っていて視界が悪かったのですが、潜ると直ぐに岩のあちこちにサザエが付いているではありませんか！伊勢エビ、ヒラメ、食いしん坊の私にはそっちの方に興味が向いて、海の濁りなどは気になりませんでした。もちろん、漁業権を犯すようなことは誓ってありませんよ～(笑)　「このサザエ何年ものかなあ？」なんて見るのも面白かったです。

BBQの頃には日差しも出て、ビールを片手に肉や魚、サザエを頬ばりながらのお喋り。そして、うわさに聞いていたホテルの贅沢な空間に一人。
大浴場で会ったももちゃんと二人、「こんな楽しみ方もあるんだね～」と少し熱めのお風呂の中で話をしていました。

幹事の早川さん、贅沢な大人の時間を有難うございました。　　761　田中恵美子

私は1日のBBQからの参加でしたが、宇佐美ツアーは4年連続の参加です。私がこのツアーに惹かれるのは夕食に出されるアワビの踊り焼きです。普段高級食材はいただけませんので年に1度の楽しみになっています。(笑)　　668　川瀬和恵

昨年の9月、SDCに入会後ダイビングは初参加です。30年ぶりのスキューバダイビング、ライセンスカードは持っていますが、どうやら期限切れだったようです。

初めて使うBCなど器材に手間取り、体力も昔とは大違い、早川さんからは、的確なダメ出しをうけました。でも海、そしてダイバー皆さんの景色は新鮮でした。そんな私を温かく迎えてくれた皆さんに感謝します。来年、スキルアップして再チャレンジできたらと思います。
よろしくお願いいたします。　　863　奥村信一

初の参加となります。
”大人の時間を楽しむ”のコンセプト通り、BBQやホテルでの料理、バリ料理の昼食等料理、会話を存分に楽しませていただきました。海については、イマイチの海況でしたがシラコダイ、キンチャクダイ、ウミテング、オニカサゴの各幼魚、ホシササノハベラ、オグロベラ（♂、♀相）そしてスズメダイやネンブツダイの群れなどを写真に収めることができ、これもまた存分に堪能させて頂きました。
きめ細かな対応をして頂きました幹事の早川さんありがとうございました。　　624　阿久津省一

9月1日から2日の宇佐美ダイビングツアーに初めて参加させて頂き有難うございました。
お天気の方が台風20号の影響もあり、海の状況もあまり恵まれなく、これが晴天の時だったらな～と思いましたが・・・・
世話役の方始め、参加者の皆様、そしてダイビングセンターの方々の心温かな対応を受けて大変楽しい2日間を過ごさせて頂きました事深く感謝いたしております。
お陰様で私自身心地よい十分な「チャージ」が出来て嬉しく思っています。これからも機会がありましたならば又参加したいと思っております。
最後になりますが皆様大変お世話になり有難うございました。今後もどうぞよろしくお願いいたします。　　631　森川正明

早川さんの宇佐美ツアー参加は今回で三度目。今年の毎週の様に来襲する台風に一喜一憂は僕等だけではないでしょうねえ…今年は珍しいのか、それとも普通になるのか？御多分に漏れず宇佐美も二日目は悪天候となりました。僕も一本で切り上げましたがお天気は時の運。その分海だけでなくバーベキューや宴会も楽しませて頂きました。
宇佐美は安近短もさる事ながら、食べ物温泉にも恵まれています。国内でしたら一番好きなエリア、それに皆さん楽しい仲間ですし今回も早川さん皆々様どうも有難う御座いました。早川さんにはこれからも御苦労して頂きたいと思いますがどうぞ宜しくお願いします。又僕も是非参加させて下さいね。
今回参加された皆様にも更に美味しいバーベキューを提供出来ます様、不惜身命焼肉道に精進致す所存でおります。　　562　加藤隆司

今回で4回目の宇佐美ツアーとなりました。
ゆっくりと大人の時間を過ごすことをコンセプトにダイビングは二の次のツアーですが、それにしても、今回の天候と海況は散々なものでした。しかし、ＳＤＣの会員は、天候や海況が悪くても、それなりに楽しめる大人の心を持った遊びの達人だと再認識致しました。
今回も、遊びの達人に囲まれて、とても楽しい時間を過ごさせて頂いた事をご参加者の皆様、ツアーを支えてくれたダイビングセンターのスタッフに心から感謝できる2日間になりました。ありがとうございました。
今回のツアーレポートは、そんな遊びの達人達の言葉を、会員の皆様にお聞き頂きたく、広報OGの川瀬さんに取り纏めて頂くことに致しました。以上、よろしくお願い致します。
819　早川直樹

公認ツアー

第７回渡嘉敷島・魚の生態観察ツアー

（ 2018 年 10 月 28 日～11 月 2 日）

ツアーNo.1836　　幹事：648 江藤 征雄　　レポート：参加者

今年で 7 回目となる渡嘉敷島・魚の生態観察ツアー、今回は台風で 6 月に実施出来なかったチービシ SDC の根へのサンゴ植付けを渡嘉敷に渡る前に行う事とし、1 日前の 27 日に那覇に入り、翌 28 日午前中に植付けを行いその日の 16 時の高速船で渡嘉敷に渡る予定でいましたが、またしても台風の影響で、サンゴ植付けは中止となり、おまけに予定していた渡嘉敷行きの高速船が欠航となり、渡嘉敷に渡れないかもしれないとヤキモキする事態となりました。

幸いフェリーは運航するとのことで、フェリーに変更し何とか 28 日に渡嘉敷に渡る事が出来ました。利用ダイビングショップはいつも利用しているシーフレンド、ガイドもいつもお世話になっている魚の生態に詳しい内田さん。台風の影響で海底の砂がかき回され最初の 2 日間は透明度が悪かったですが、後半の 2 日間は回復し、いつものケラマブルーの海を楽しむことが出来てまずまずでした。ツアーの状況は、参加者の皆さんにレポートしてもらいます。

１．参加者の一口レポート

225 芳賀 幸子

沖縄のサンゴの植え付けに初めて参加させて頂きました。渡嘉敷島も初めてのダイビングでしたので大変楽しみにしておりました。生憎台風の影響でサンゴの植え付けは出来ませんでしたが、あの真白い砂浜は本当にきれいでした。透明度が良ければまたの機会に、参加したいと思います。とても楽しいツアーを有難うございました。

600 名倉 三也子

ーイロブダイの幼魚に出会えましたー　生憎台風 26 号の影響で又々サンゴの植え付けは NG となり、植付けは断念し渡嘉敷島へ。1 日目は午後から 1 本、台風の影響で潜れるポイントは限られていました。波も余りない所でのんびりと思っていましたが透明度は今一でした。

何故かこの時期、亀と幼魚が多く見られました。スミツキベラ・マダラタルミ・モンガラカワハギ・ツユベラ・他の幼魚。最後の日のダイブの際、珍しい魚を順番待ちして撮影、ジーと順番待ちも時間がもったいないと岩陰を覗いている時なんと「イロブダイの幼魚」を発見、コンデジのフラッシュでは暗く悪戦苦闘していると新山さんがライトで照らしてくれました。しかしカメラとライトが別々で合わせるのに困っていたところへ渡辺さんがライト付きのカメラでばっちり撮ってくれました。

10 月 31 日、中島洋子さんの 1100 本の記念ダイブ、記念写真は海況を考慮して、乗船前に船着場で「ハイパチリ」中島さんおめでとうございます！

610 白松 礼子

ーちょっとだけコメントー　晴れ女を謳ってきたはずが賞味期限なのか、台風の余波で 28 日 16 時発の高速船「晴れのとまりん北岸」でまさかの欠航！　那覇で 1 泊の足止めの後の渡嘉敷のダイビングは上品に 2 日間のみ 4 本で終了でしたが、毎朝食の“もずくのり“と夕食の宴会が余裕ありで楽しめた次第です。何が幸いするかホント判りませんね！

619 祖父尼 倭子

今年は台風が異常に多い年でしたが、サンゴ植付けで 6 月、10 月とまさか 2 度も見舞われるとは・・・台風 26 号は西の方にそれたので、安心していましたが、思いのほか波の影響があり、渡嘉敷島ダイビングのみになりました。渡嘉敷島は初めてでしたが、本島から近い割に離島の魅力がいっぱいでした。ケラマブルーと言われる透明度抜群の海は、晴れの日はとても美しかった！今回は主に、いつも群れで楽しませてくれるスズメダイの観察でした。それぞれ個性のある小さな魚ですが、図鑑で多くのページを占める様に種類が多く群れの素晴らしさを実感しました。その他ナンヨウハギの鮮やかなブルー、アカヒメジの群れ、ホワイトチップ・・・・またいつか晴れた渡嘉敷島を思いっきり楽しみたいと思います。

アカヒメジの群れ

サンゴの植付けは残念でしたが楽しいダイビングでした。有難うございました。

イソギンチャクカクレエビ

ハナゴンベ

627 小澤 ユリ子

台風や前線の影響でちょっと大変なツアーでしたが透明度 3m（写真左）もケラマブルー（写真右）も体験し楽しみました。

741 小幡 美枝

今年 2 回目のチービシでのサンゴの植付けは残念ながら台風 26 号の余波で出来ませんでしたが、朝 10 時発のフェリーに乗り渡嘉敷島の魚の生態観察ツアーに向かいました。

台風 26 号のうねりはケラマの白砂をかなり舞い上げていました。海人ポイントのトウアカの♂♀はいなくなり、その子供達がやがて雄雌と成長していく。滞在中風向きも徐々に変わり波高も落ち着き馴染みのポイントの甲殻類もどこかに、しかしスズメダイ科の 6 種のクマノミやサンゴ礁のデバスズメダイの各幼魚達は元気に生きている。ケラマの海は私にとって癒しの海である。

869 渡辺 泰介

台風 26 号の影響で波が高くポイントの制約がありましたが、合計 13 本ダイビング出来ました。初めての参加でしたが、また機会がありましたら参加させて頂きます。

876 中島 洋子

初めての渡嘉敷島。遅れて 29 日からの参加。行きは台風 26 号の影響で高速船が出航出来ず那覇に一泊し 2 日目に無事行く事が出来ました。シーフレンドのお食事もとっても美味しくポイントも近くて水温 26 度で気持ち良かったですよ。ただとても残念なのが透明度でしたね～。台風が来なかったら最高だったと思ってます。沢山のデバちゃんにハマちゃんなど可愛い魚達に癒やされました。

私の憧れだった、まったりダイビングしてきました。ご一緒させて下さったＳＤＣの方々色々お世話になりありがとうございました。ご一緒出来てとっても楽しかったです。又次回も宜しくお願いしますね～。

２．参加者: 225 芳賀　600 名倉　610 白松　619 祖父尼　627 小澤　648 江藤　741 小幡　859 新山　869 渡辺　876 中島

公認ツアー

長崎・上五島ツアー

世界遺産の島へ

（2018 年　9 月 3 日 ～ 9 月 8 日）

ツアー№1835　幹事 842 神﨑 美治　レポート 836 川田　操

＜842 神崎 美治＞

これでもかっていうほど台風が発生した 8 月をやり過ごし何とか上五島のダイビング行けました。初日は中国語が飛び交う長崎の観光地をバスツアーで廻り夕方上五島へ。お宿の夕食は皆さん満足していただけ毎日が呑和会のよう。

対馬海峡の厳しさ、ダイビング一日目は風で波が高く中止。おかげで船上の冷たいお弁当の代わりに名物五島うどんの地獄炊きで昼から盛り上がり、このチームは転んでもただでは起きないとなぜか安堵。

自然が相手で風次第で行けるポイントも限定される中、運よく上級者コースの北の灯台ポイントへ。蛸やアワビ、子供の顔のくらいあるサザエや 1m もあるクエとも出会えて内心ホッ。温暖化の影響で島の周辺は海藻がほぼ全滅、サンゴだらけ。サザエ、アワビ、ウニがもう取れないと島の人達の嘆き。日本で見られるニモの北限上昇手放しで喜べない。

びっくりは石油備蓄基地近くの鉄筋 5 階建てのりっぱな漁礁。波が高い日は早く寄港して船着き場でドボン。タツノオトシゴや 40 センチ以上の鯛類の群れ、魚影が沖よりも遥かに濃くまた別の海を楽しめる。ここは冬の顔と夏の顔全く違い四季が有り海の様子も多様多彩。体力のあるうちにいろいろな顔のある日本の海を見るのもいいかなと。リゾートチックなダイビングも当然ありですがこの歳で普通の人では見られない場所に行けるチャンスを得て、地球がどうなっていくのか憂いてみるのも老化防止になりませんか、SDC の皆様。

最終日に上五島の世界遺産、教会を観光。悲しい隠れキリシタンの歴史を乗り越えて皆さんで教会を大切に守っている上五島の方々、福江島の賑やかさとはちがう心根を見せていただきながらフェリーに乗って長崎へ。この後、残念なことに島民の大事な足の船会社が閉鎖。以前のように簡単に長崎往復できなくなりました。一日も早い船会社の再建と上五島の海、島で見た皆さんの笑顔がいつまでも続きますように不信人者の私も教会で祈りました。

波のある荒海を一緒に泳ぎ切った皆さん。ご一緒できて楽しかったです。ありがとうございました。

★　33 頁に 724 田中さんの水中動画作品があります。

＜836 川田　操＞

長崎空港で初めてお目にかかるベテランズと合流。多少不安を感じましたが皆様の明るさと優しさですぐ仲間・・・に。

台風の影響でダイビング出来ない日は宿近くを散策とトランプゲーム等楽しみました。
宿の食事はおかずがたくさん、しかも美味しくて地の焼酎を味わいながらのおしゃべりとても楽しかった。

ツアー3 日目ダイビング　スタート　あいにく透明度はよくなかった。でも今まで見たことのないソフトコーラル群。
まるでお花畑のようで多種多様　特に色が鮮やか　なんと美しい　ここ海のなか？

ツアー最終日楽しみの列島観光。

国の重要文化財の青砂ヶ浦天主堂、信徒達は地元の五島石を海岸から神父と力をあわせ背負って運びレンガ造りの教会を完成した。内装はステンドグラスの形と色彩に感動。

世界遺産の頭ヶ島天主堂、全国でも珍しい石造りで折り上げ天井という形。シンプルのなかにも地元の椿の装飾に心が落ち着き、信徒さんの祈りの様に思いを馳せる一時を過ごせて、少しだけ自分を見つめ直しました。

ダイビング歴の浅い私にご指導下さった幹事の神崎さんをはじめ 6 日間楽しくお付き合いいただいた皆様　ありがとうございました。

参加者（11 名）
070 河合貞夫　508 安積　信　547 赤羽澄子
610 白松礼子　723 田中　彰　724 田中紀久子
805 吉田延子　836 川田　操　842 神﨑美治
849 市村眞知子　851 紀　貞子

SDCスキー愛好会 開催のお知らせ

2019 年 1 月 15 日～1 月 18 日
幹事 427 木村満男

新年おめでとうございます。
今年も SDC スキー愛好会を新潟県越後湯沢の三又かぐらスキー場で開催したいと思います。
1 月 15 日（火）から 18 日（金）お昼まで滑って解散です。3 泊 4 日ですが長短の調整も可能です。

記

宿： 清つ館 TEL025-788-9128、 宿代 1 泊 2 食付き約 8000 円です。リフト代、昼食代、夜等の飲み代は個人支払いです。宿とスキーの送り先は新潟県南魚沼郡湯沢町三俣９５９。
集合： 1 月 15 日（火）午前 9 時 08 分着、JR 越後湯沢駅新幹線改札出口に集合。
申込： 427 木村までメールでご連絡ください。

賛助会員
公認ツアー

秋のヨナラ水道決戦

2018 年 10 月 22 日～10 月 27 日

ツアーNo.S1809　幹事 S15 ぷちアイランド　レポート　684 小林孝子 812 松尾幸代 865 篠田和枝

小浜島と西表島の間を流れる海　ヨナラ水道、

そこは世界的にも珍しく砂地でマンタが見られる場所です。
そこでは至近距離でマンタを観察でき、白い砂地に映えるマンタに遭遇した時、病み付きの道にはまります。しかしこのポイントはいつでも狙うマンタが見られるわけではなく、1 ヶ月に 8 日間しかない潮回りで、出会えるチャンスがあります。このポイントは、水深 30 メートル弱で流れがあり、全てがドリフトでのダイビングになります。ツアー期間 4 日間、そこに毎日ダイビングでき、その上秘境、西表沖の沈み瀬　野原曽根にも潜れるという最高に海況に恵まれたツアーとなりました。

水深 28 メートルの真っ白い砂地と青い世界。

視界の彼方から 2~3 メートルのマンタが、砂地にその影を映しながら、這うようにゆっくりとこちらに向かってくる景色は美しく感動的でした。まさか、こんなに近く、砂地すれすれに泳ぐ姿を観察できるとは思ってもいませんでした。ただただ感動。
また一つ、好きな海が増えました。

684 小林孝子

「病みつきになる」

とのフレーズに惹かれヨナラ水道に行った。
初日の 3 本目に出たアーーー！ガイドの指さす先には？！何も見えないけどジーッと目を凝らしていると黒い影がゆっくり、ゆっくり近づいてくる。
砂の上に座り込んで待つが激潮でズルズル流される！寝転がって指し棒を突っ込んでもだめ！
掌を手首まで突っ込んでどうにか停止。
その流れに乗ってマンタがやって来る。

あの独特の顔が目の前に迫り、ヒレが上下に動き、ビロードのような真っ黒な背中が見え･･･、

スローモーション映像のようで、今まで見たマンタとは全く違った眺め！
優雅というか、高貴というか、とにかく見惚れてしまうヨナラ水道での白砂に舞う　マンタ！
秘境　野原曽根ではあっちこっちからマンタが現れる。右から来たマンタと左から来たマンタが出会い、二枚のマンタが寄り添って去って行くという夢のような景色。

その後ろには大きなメジロザメ、上にはバラクーダの群れ

最終日は３本ともマンタは現れず、昨日までのあのマンタたちはどこへ
潮回りが変わればパタッといなくなる！
相手は自然、流石だ！
それでもお釣りがくるぐらい楽しめた４日間で
宿は個室で部屋は広く、洗濯機や干し場もあり。
夕食は地元のおいしいお店で金子さんがエスコート
コンビニやマックスバリューも近い好ロケーション。
いろいろと満足したツアーでした。

812 松尾幸代

ツアーに参加する前は、**「毎日毎日マンタばかりで飽きるわよねー」**と思っていましたが、その思いは大きく裏切られました。
毎回　毎回マンタを追い求め
ヨナラ水道の真っ白な水路をドリフトで空を飛ぶようにブン流し彼らに会えれば
その輝くばかりの神々しい姿に感動してしまい、
心をわしずかみに…

ここヨナラ水道で着底してみるマンタは
私はマンタ様と呼びたいと思います。

何しろ本当に楽しいツアーでした。

865 篠田和枝

2019 年度 SDC 同好会・地区懇親会 年間行事予定

SDC の同好会、地区懇親会の年間行事予定です。皆様の予定を立てる際にご利用ください。
詳しい内容や記載のない会については各会の幹事・世話人にお問い合わせください。

会名	日程	行事内容	幹事・世話人
海釣り同好会	5 月 GW明け	内房金谷沖で黒ダイ・アジ狙い	591 和田美代子 725 堺　孝興
	7 月	東京湾で真ダコ狙い	
	10 月	タチウオ狙い	

グループ・サンゴの森	4月22～27日	石垣島モズク摘みとサンゴ植付け3935プロジェクト参加 ＆　ファンダイブ	600 名倉三也子
	6月中～下旬	チービシSDCの根へサンゴ植付け及びANA等主催「チーム美らサンゴ」活動に参加し恩納村でサンゴ植付け、全国ダイバーとの懇親ビーチBBQパーティに参加。活動参加後、本島中・北部でファンダイビング	648 江藤 征雄
	11月	町田市主催イベント「まちカフェ」出店作品（写真等）準備	
	12月1日	「まちカフェ」出店、終了後打上げ懇親会	
	’20年1月中旬	新年会兼新年度年間計画打合せ会開催	
	年間を通し	サンゴ等海洋生物研究機関の研究報告会・勉強会に参加	
水中映像を楽しむ会	6月上旬	水中撮影技術、機材に関する情報交換、 ビデオ・スライドショー編集に関する勉強会、情報交換 ビデオ・スライドショー作品の上映（近況報告・ポイント情報）	005 大隅 楠夫 687 林　保男
	9月中旬	水中撮影技術、機材に関する情報交換、 ビデオ・スライドショー編集に関する勉強会、情報交換 ビデオ・スライドショー作品の上映（近況報告・ポイント情報）	
	11月中旬	ビデオ・スライドショー作品の発表会 （公開・非公開は未定）	
	’20年3月上旬	水中撮影技術、機材に関する情報交換、 ビデオ・スライドショー編集に関する勉強会、情報交換 ビデオ・スライドショー作品の上映（近況報告・ポイント情報）	
フリッパーの会	4月～11月 月1回開催	東京辰巳国際水泳場メインプールでフィンスイミング練習 7月はダイビングプール(5m)でスキンダイビングの練習 参加希望者は下記あてにメールください sdc205eda@aqua.ocn.ne.jp	030 杉本 信也 205 江田　隆
関西呑和会	2月2日	呑和会第60回「新年会」　18:30～ 2時間 場所:FUNATSURU KYOTOKAMOGAWA RESORT	306 宮本 節子
	4月中旬	呑和会第61回	
	6月下旬	関西地区連絡会議を開催、終了後、呑和会第62回	
	9月中旬	呑和会第63回	
	’20年1月下旬	呑和会第64回「新年会」	
多摩・武蔵野ご近所の会	5月連休明け	富士山の裾野が80万株の芝桜でピンク一色に染まる「富士芝桜まつり」観賞と山梨リニア実験線の施設見学。 板前がお客の目の前で調理してくれる石和の温泉ホテルに泊まり、ワインを飲みながら懇親会。1泊2日温泉ツアー	427 木村 満男 648 江藤 征雄
	8月1日	高尾山ビアガーデンと相模湖花火大会（湖上の特等席で花火見物）	
	12月26 or 27日	忘年会	
中部の会	6月下旬 ＋　不定期	交流、親睦を図るための遠足のような国内旅行	240 山本 伸子

個人ツアー

ヒートベストで　館山初潜り

2018年10月12日～10月14日

レポート 005 大隅 楠夫

近場の海でもっと潜りたいと思い、ヒートベストを試しに館山に出かけました。ダイビングは13日と14日ですが、余裕をもって前日の12日に館山に入りました。横浜の自宅から車で約2時間、思ったよりも早く着いたので、“館山・渚の駅”に寄りました。ここには一般ダイバーが館山で撮った写真から中村征夫さんが選んだ写真とさかなくんが選んだ写真の展示があります。隣のさかなくんギャラリーにはイラストが展示されていました。

13日（土）9時にダイビングサービス・シークロップに集合、坂田の海を潜ります。ガイドはマナティーズの山崎由紀子さん、2012年のSDC新年会で講演頂いた山見先生と一緒に参加して、減圧ソングを紹介してくれた人です。22～23度の海をレンタルしたヒートベストと5mmのウェットで潜りました。曇天の暗い海でしたが、寒さを感じないで2本潜りました。初めての坂田の海、岩盤に張り付いたウミトサカの群生が印象的でした。期待していたウミエラの林はチラホラしか出ていなくて残念でした。坂田ではウツボが6種類くらい見れるそうですが、ウツボ、コケウツボ、トラウツボを確認できました。ダイビングの後ちょっとだけビーチクリーニングのお手伝いをしました。

14日（日）9時にシークロップに行きましたが、坂田港は北風が強く、波が高いためボートを出せないということでした。そこで洲崎の反対側、外洋に面した西川名に行くと穏やかな海です。羽佐間からやって来た若いダイバーのグループなどで込み合っていました。西川名はヒゲダイとクエが名物ですが、流れが弱く写真でよく見る何匹かが整列した姿は見れませんでした。中空を泳ぐヒゲダイとクエにコブダイが加わり大物見物のダイビングでした。

初めての千葉の海、2日間4本でしたが趣の異なる2つのポイントを経験できました。天気には恵まれませんでしたがヒートベストのお陰で寒さを感じずに楽しむことができました。ヒートベストはダイビングの幅を広げてくれると思い購入しました。

玄界灘を潜る

豊饒の海に草薙の剣は見つかるのか

2018 年 8 月 6 日～8 月 10 日

発起人　サンドウェーブ遠藤　レポート 海老原・渡里・遠藤・豊田

８月６日から 10 日までサンドウエーブ・遠藤氏の主催する福岡の糸島から壱岐及び世界遺産にもなった沖ノ島に潜るツアーです。

羽田空港に集まったメンバー４人はＬＣＣのスカイマークで福岡に飛び、ここで出迎えのダイビングショップ「サンズ」の車で糸島のクラブハウスに行きました。

当日は糸島近くの博多湾西部で２本ダイビング。海中は透視度５～８ｍと決して良いとは云えず、生物も　タコ、アオリイカ、マダラエイ、アジとメバルの群れ、小さなタツノオトシゴ等々で余り見応えのするものは居ませんでした。

夕食はクラブハウスの前にあるイタリアン・レストラン。こんな辺鄙なところにも、と思われるようなこじゃれた食事でした。

２日目は平戸と壱岐の中間にある二神島という小さな根で２本、壱岐で１本潜りました。二神島ではイサキとキビナゴの群れが見事でした。

本日の夕食は壱岐の寿司屋で玄界の活きの良い刺身と寿司で乾杯。

３日目は壱岐で３本。ヒラマサ、イサキ、タカベ、キビナゴのいつ終わるとも知れぬ大群に囲まれてなんと幸せなことか。

本日の夕食は糸島でヤリイカの生き造り。透明でコリコリとした歯触りとアマミのある刺身のなんと美味なことか。足とエンペラはてんぷらで。またまたビールと焼酎でかんぱい。

４日目は世界遺産・沖ノ島に向いましたが、波が荒くて船はピッチングが激しく、福岡市のダイバー１名が腰を激しく床に強打し、背骨が痛いと云って立ち上がれない状態で、糸島の港に引き返すハプニングがあり、その人は結局福岡市内の病院に入院する事になりました。ここで沖ノ島を諦める人と、折角来たのだからと潜りに行く人の二組に分かれました。私は明日帰るので器材を乾かす必要もあろうかと思い、残念ですが沖ノ島は断念しました。

本日の夕食は博多で名物の水炊きともつ鍋でした。博多の繁華街・天神でフランス人のやっているエスカルゴを出す屋台があるというので行ってみましたが、ジャリっぽくて美味しくありませんでした。

最後の５日目は早く帰る人とゆっくり組にわかれ、ゆっくり組は沖ノ島の本宮である宗像大社に行きました。費用は一人 19 万円＋食事代でした。

（544 海老原）

玄界灘のおいしい魚が食べられるだろうと思い、サンドウェーブ遠藤さん主催のツアーに参加しました。２日目は福岡糸島から長崎県壱岐の島に高速の釣り船で２時間かけてダイビングしながら移動し宿泊して、途中で釣った魚をお寿司屋さんでさばいてもらい、その他新鮮な「クエ」などの刺身を堪能しました。クエは冬場の方が脂がのっていいようです。船では船長自慢の昼食「瓦そば」「キーマカレー」が振舞われました。揺れる船上でガスコンロを押さえながら、焼いて食べる瓦そばはなかなかの物でした。カレーは午後のダイビング中にゲップが出てよろしくないです。船長による神々の話は歴史好きには興味があるのではないですか。壱岐の漁協の監視船に、福岡から来たダイビング船として敵視され拡声器で怒鳴られました。船長は慣れたもので海上保安庁に連絡してことを静めてくれました。九州では以前ダイビング中に魚介類を採ることが当たり前に行われていたようで、このように仲たがいをしているようです。

船長は保安庁・漁協・壱岐の島にも協力者を増やして活動中とのことでした。

（682 渡里）

最近、玄界灘がダイビングスポットとして注目されています。まだまだ開発途上ながら圧倒的な魚群、息を呑むようなカラフルな水中景観に加え、昨年「宗像・沖ノ島と関連遺産群」として沖ノ島が世界遺産に登録されたことからダイビングポイントとしての知名度が日々上がり続けている今最も熱いエリアなのです。そんな玄界灘に行ってきました。

2日目のダイビング後、壱岐の港に入る直前ヒラマサとカマイルカの混成群が餌を追って水面に湧き上がってくる光景は圧巻でした。

今回、ダイビングももちろん良かったのですが食べ物の充実度がさすがの一言に尽きました。
特に今回お世話になったスティングレイ号のランチは特注の鉄板まで作らせて名店の味を忠実に再現した瓦そばや、これまた名店の味を再現した各種カレーがすごい……　機会がありましたら是非！
食と海のどちらも楽しめる海なのでした。
僕は船上留守番でしたが釣りはリベンジ　ですね～

（サンドウェーブ 遠藤）

「行きませんか」と誘われて少し間をおいて「行ってみたい！最後のチャンスかも」と答えた玄界灘描くイメージは美味しい魚が群れて群れるからには潮は速く沖縄に比べて色は地味。そんなイメージ通りの海を潜り続け…4日目、福岡唐泊港から沖ノ島へ２時間。天気は上々、北に向けて進みますが日本海に抜けた台風の吹き返しか前線に向かって吹く風か正面から襲い波は３ｍ　時折波頭に乗り揚げ座っている身体が浮き上がります。

沖ノ島は朝鮮半島と九州の中間地点にある大きな神の島で宗像大社の私有地であるため上陸不可ですが鳥居や岩盤信仰の岩が臨めるほど近くに船を泊めてゲスト５名スタッフ２名で潜ります。流れが速いので一斉に飛び込みすぐさま潜降。ポイント名ジャンダルム。目に飛び込んできたのはメジナ・キビナゴ・マダイ・クロホシイシモチ・アジ・ヒラマサ・タカベ・ユメウメイロ・キンギョハナダイの群々
そして巨大なクエたちが陽の光を受けて舞うというより襲いかかるという感じ。ワァーと塊になって先が見えなくなり慌ててカメラ片手に追うとサァーと流れていく。この様をどう切り取ってカメラに収めるか唖然として目で追うばかりの凄まじさ。ここのキンギョウハナダイやユメウメイロはいつも見かけるそれよりもゆうに1.5倍は超えていてデカイ。クエもデカイ。船に上がり誰かれも「もう一本同じポイントでもいいね」となったのにガイドは沖ノ島一押しのポイント屏風岩を潜るという。一本目以上？と期待は高まりましたが結果は凶。ガイドの「今までで３本の指に入る激流れだった」の言葉とアシスタントガイドがあまりの激流に波酔いして吐くという二点で推して知るべし。それでも巨大なキンギョハナダイの群れは一本目同様もの凄い数。そしてフィナーレはエクジット直前、全員持参していたサンドウェーブプロモーション用の縞々フロートを水面で上げよのサイン。頑張ってミッション遂行。あの流れの中で…フゥ～！

私のダイビング人生の中で10本の指に入るビッグポイントでしたが…玄界灘で南寄りの風が穏やかに吹く海況って幾日あるのだろう。そういう海は近くに住んでいる地元ダイバーさんへのサプライズなのでしょうね。神が宿り、草薙の剣が眠るという（二神島）豊饒の海でした。

3日間ご一緒したWildkirinphotographyの紀倫さん　ドローンでの船上写真の提供ありがとうございました
ＳＵＮＳ木村さん、潜達人（もぐりんちゅ）さんたち　湧水で器材を洗った思い出もありがとう
参加者：サンドウェーブ遠藤・百瀬・渡里
　　海老原・豊田・非会員一名

（417 豊田）

個人ツアー

沖縄本島ツアー
これが那覇なの？

2018 年 11 月 5 日～8 日
レポート　603 氏家 友枝

11 月 5 日ジェットスターで那覇へ。昼頃に着いてその日に 2 ダイブというシニアらしからぬ強行日程。同行は、那覇にセカンドハウスを持っていたというMさん。ショップのお迎えで、「ちーびし」へと向かう。昨日まで大雨だったとは信じられないくらい上天気。ちーびしの神山島を潜る。往復のボートは、外海に出たとたん大いに荒れて、特に帰りの揺れはすごかったが、それも一興。

ホテルへチェックインし、夕食へ。三線ライブがあるという裏通りのお店。ライブはあったが 10 分くらいで終わってしまい、ちょっと残念。

2 日目、糸満へ。ここは同行のMさんがぜひ行きたいと言っていたところ。1 本目、喜屋武岬灯台下を潜り、穴くぐりを楽しみ、ハタンポの群に見とれた。このポイントは浮遊物が無くて透明度が非常によく、まるでセノーテを潜っているような気分になった。2 本目は名城コーラルで数種のウミウシ、孵化直前のスズメダイの卵を見せてもらう。

昼食は途中の道の駅に併設されている食堂で摂った。私は沖縄にしかないという「骨汁定食」を注文したが、これがものすごい量で食べ終わるまでずいぶん時間がかかった。

夕食は特記する価値があるお店へ。「海援隊」という名の居酒屋だが、インテリアが銭湯みたいになっている。シャワーから泡盛が出たり、番台があったり、すごく変な店で居るだけで楽しくなる。

3 日目。カヌチャベイへ。那覇からはちょっと距離がある。1 本目ブルー2、2 本目ブルー3 へ。ここは言葉に尽くせないほどの「アオサンゴ」の量!! サンゴの山波が続いているという感じ。圧倒されたままエキジットする。カヌチャリゾートを利用して潜るので、設備は素晴らしい。シャワーやトイレなど広くて使いやすい。

この日の夕食は「沖縄おでん」食べ放題のお店へ。珍しいものが色々あったので、お腹が一杯になるまで食べた、飲んだ。

今回のツアーはMさんの紹介で楽しい・美味しい・安い!!お店へ連れてってもらったが、観光では決していかないような道路も歩き、サプライズの連続だった。サプライズといえば、昼食の「ちゃんぽん」にもびっくり。これちゃんぽんじゃないよ？という代物。

今迄知らなかった那覇の面白さが味わえた数日。ダイビングも全部お初のポイントばかり。ショップのガイドもよかったが、アシスタントに付いてくれた女性の気配りが素晴らしかった。お天気・ショップ・食事と全部◎のツアー。Mさん、ありがとう。　603 氏家 友枝

補足、銭湯居酒屋は飲み放題 600 円。おでん居酒屋は食べ・飲み放題 2 千円。どちらもお得なお店ですが、特におでんのお店はいつも混んでますので予約が必須です。　838 市川 雅紀

公認ツアー

コモド諸島

ラブハンバジョー滞在デイトリップツアー

2018 年 10 月 23 日～10 月 30 日

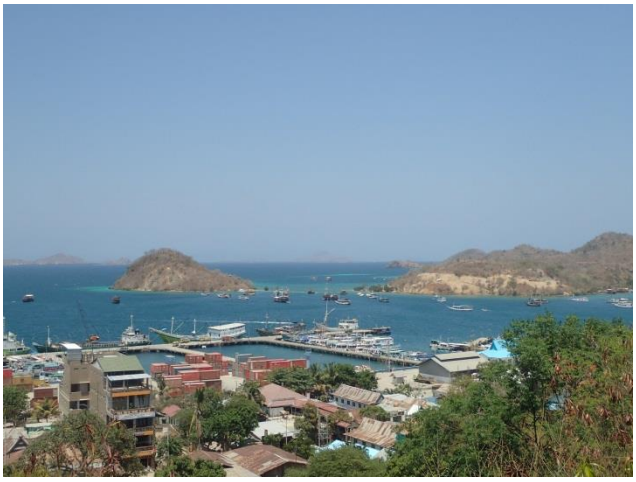
ツアー№1876　幹事 306 宮本節子　レポート 540 浅田章・547 赤羽澄子・774 斉藤満弘 他

★540　浅田 章

この度、関西のメンバー宮本節子様の企画された「コモドデイトリップツアー」に参加させてもらい楽しい時を過ごさせて頂き有難うございました。参加のきっかけは関西メンバーの斉藤満弘様から関東メンバーの山下一朗さんに問合せがあり、インドネシアダイビングには“ハズレ無し”という思いで参加しました。

ダイビングに関しては、事前にドリームアジアパシフィックより水温の情報がありましたが、季節の変わり目もあってか、相当寒く感じました（24、25 度でしたが 5 ㎜スーツでは辛い）。

海の中は魚影が濃く、魚種も多くすべてが大きくかなりダイナミックな海と思いました。ただし、ウミウシ、ハゼなど小物はあまり見なかったと思います。水温が 2、3 度上がったら再度挑戦したいと思いました。



私事ですが、前泊のデンパサールのホテルで食事の後、マッサージに行き、その支払を行い、明日は早いのでショートパンツの中に両替した紙幣（３万円程度）を入れたまま寝てしまい確認しないでホテルを出てしまい、途中何も買うものが無いのでコモドに着いて気が付き、イントラの仙さんに相談した所、空港とかいろいろな所に連絡してもらい大変お世話になりました。結果としてホテルのベッドに置き忘れたようでチップでは多過ぎるのでホテルからショップに連絡が入り、帰りの空港で受領しました。

この様な忘れ物は外国では帰ってくることが無いので諦めていましたが、インドネシアの人は皆さん素晴らしいと思っています。

★547　赤羽 澄子

コモドの海はポイントごとに特徴がありました。

水温は低いところは 24 度台、高いところは 29 度でさまざまです。

マンタ・ロウニンアジ・カスミアジ等はもちろん、ウメイロモドキ・ヒラニザ・ハナムロ等の群れ、アカククリ・ミカヅキツバメウオも目を楽しませてくれました。

驚いたのは各個体の大きさです。ギンガメアジの群れは最初はギンガメアジと思われなかった

たくらい大きいものでした。

アヤコショウダイの群れも美しかったです。

タイマイはよく見ましたが、アオウミガメをあんなにたくさん見られるポイントがあったとは驚きです。サンゴの上であちこちで昼寝をしていました。

日程は満月を挟んでいたので、卵から孵化したばかりの子を育てるスズメダイもよく見られました。　とても豊かに広がる海でした。
　一緒にご参加くださった皆さんありがとうございました。

★774　斉藤 満弘

　10 月 23 日から 6 泊 8 日のインドネシア、コモド諸島へのダイビングツアーが、関西組 8 人が関西空港よりガルーダインドネシア飛行機で出発しました。デンパサール空港で東京組 3 人と合流し、総勢 11 人のツアーとなりました。
　1 日目はバリ島のデンパサール空港に飛行時間 6 時間 30 分位で到着し、その日は当地「プルマタクタホテル」に宿泊し、翌日小型機でフローレス島のラブハンバジョー空港に向かいました。
到着してさっそく 2 ダイビングをして、初回のダイビングは無事に終わりました。海水温度が以外にも少し低く 24～25 度くらいのため、ウェットスーツの下にインナースーツが必要であった。フローレス島のラブハンバジョーのリゾートホテル「ジャヤカルタスイーツコモドフローレス」に宿泊したが、中庭にプール・レストランがあり、とても美しいホテルでした。
滞在中 3 日間そして最終日には 2 ダイブと合計 13 ダイブのとても楽しいダイビングでした。透明度はいまいちでしたが、カメ・シャーク・マンタ・ナポレオン等の大物からさまざまな小魚やサンゴの美しさに堪能しました。ダイナミックな北エリアは透明度±20m、水温 29 度の温暖なポイントで、特にロウニンアジが群れて捕食しており、南エリアではコモド固有種も含め、ユニークな生物の宝庫で、マンタが数多く群れるポイントではブラックマンタも数多く出現しました。

　野生のコモドドラゴンが身近に見られるのはこのコモド諸島だけでコモドドラゴンが成頭になる確率は 1%です。3 頭に 1 頭の割合で女ドラゴンが生息します。ドラゴンは生卵が好きで、他のドラゴンが共食いをします。
　そして、赤いサンゴで作られるピンクビーチは世界で数箇所しかない特別なビーチです。今回のツアーはダイブドリームインドネシアの所有するスピードボート利用でコモドのデイトリップダイビングツアーが可能となり、とても楽しいダイビングツアーでした。

★842　神﨑 美治

　もうええよってあきれるほどの絶え間ない魚の群れ。おいしそうな魚もいっぱい。市場には毎日高値でため息の出ているお野菜がこんもり。ほうれん草はない代わりに生育別の空心菜が、キャベツがないけど白菜あり。レンベの食事に白菜が入っていて？？？だったけど市場を見て納得。大好きなスイカも超安。魚もハエを気にしなければ OK。鶏肉好きなので日本のお米があれば住めるなあ。パパさんごめん、クーラーなくても風が涼しいし。町は建築ラッシュ。この様子なら治安もいい。びっくりしたのは一斗缶に一丁が超でかい木綿豆腐が売られていたこと。つぶしていろいろな具材を混ぜて油で揚げる。露店でも売ってるその名も，トウフ。食いしん坊は治らん。

コモドドラゴンはすごいよ。同じフィールドに暮らしているシカや水牛が暑いので涼みに来たところをガブ、と食べるんじゃなく噛みついて毒を仕込んで待つ。一か月後に弱ったら一飲み。ひと月に一回の食事で良い。省エネや。感心しながら見ているとガイドさんが自演でこんな格好になったら襲われるのでと注意。足短いのに時速３５キロ出すそうで。寝てばかりで君の楽しみは何？？と遠目に聞いてみました。久しぶりのバリ、相変わらず人一杯。さみしくなってきた我が町、うらやましさいっぱい。天災にめげず皆さんガンバレ！！！また来るね。

★306　宮本 節子

クルーズで行かれることが多いコモド、フローレス島の西側、ラブハンバジョーの町に滞在して、スピードボートによるデイトリップで行きました。海上風景はサバンナ気候による独特な景観でした。

遠いポイントは１時間半くらい、近いポイントは 30 分くらいでポイントに到着します。
北エリア・中央エリア・南エリアすべてをカバーしてポイントを選んでくれます。今回は少し水温が低く、寒がりの私には辛かったですが、それを忘れさせるほどの群れ群れ・大物三昧、勿論マクロも・・・・それぞれのエリアが生物の宝庫！目を楽しませてくれます。
カメラの被写体には困らずというか、何を撮っていいのかと迷うほどでした。
久々の大物との出逢いに興奮しました。
ピンクビーチにも行けて、コモドドラゴンにも会えて、ラブハンバジョーの町、鍾乳洞窟や市場にも案内していただき、大変中身の濃いツアーでした。
現地ホテルでは色々な問題が発生しましたが、皆様怪我なく楽しめて無事帰れたことに感謝致します。
ご一緒していただいた皆様には有難うございました。また、バリからご同行いただきましたマーケティングマネージャーの永井仙様には大変お世話になり有難うございました。

(全写真提供：宮本)

参加者（11 名）
070 河合貞夫　306 宮本節子　540 浅田　章
547 赤羽澄子　580 山下一朗　678 足立公平
774 斉藤満弘　805 吉田延子　832 藤井則芳
842 神﨑美治　872 谷本菜穂子

公認ツアー

フィリピン セブ マクタン ツアー

2018年9月7～11日

№1875　幹事　668 川瀬 和恵　　レポート　515 阿部 秀行

今年の異常な極暑もようやく落ち着き始めた9月7日（金）フィリピンセブマクタンに向かってSDC公認ツアーの出発です。参加者は男女各 2 名です。

私は、フィリピンでのダイビングは2005年1月1日セブクルーズから始まり、2008年5月4日（トバタハリーフ）以来10年と4月ぶりになります。流石にフィリピンの風景や海の中の記憶は残っていませんが、セブに降り立ちターミナルに入り、あまりにも近代的で綺麗に変身していましたのでびっくりしました。フィリピンに行っていた当時は、空港ターミナルで係員？の人が1,000円1,000円と言っていたことを思い出しましたが、今はもう昔の話なんだと感じました。

P-COMホテルに向かう途中、町の中も近代的ビルが立ち並び時代の流れを感じましたが、脇道に入ったとたん昔の人と車・トライシクル（三輪バイク）・小型乗り合いバスが混在し騒然とした様子や屋台、町の匂いは変わっていませんでした。

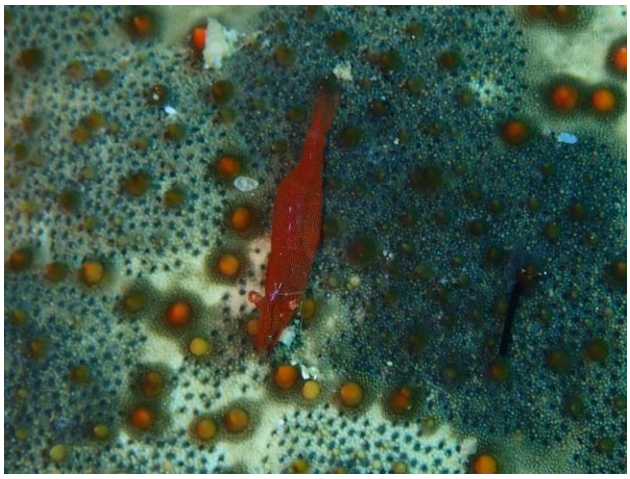
今回のダイビングは、900本記念ダイブとなりました。第一回ダイビングは、1997年4月5日大瀬崎から21年5か月かかりました。その間4回の1か月以上の入院と16回の1週間以上の入院を乗り越えています。現在70歳（SDCでは平均年齢？）まだサラリーマンも続けています。年齢的に体も色々な所にガタがきているのも事実であり、ダイビングに関しても医者の診断書が必要になってきていますが、ダイビングを理解してくれる医者と出会えなくて困っています。SDCの仲間や賛助会員・ダイビングショップの皆様の広い心で受け入れてもらっていることに感謝しております。これから1,000本を通過点と考え自己管理をしっかりしてダイビングを続けて行けたらと思っています。

本題に戻しますが、900本に関しては、今年の6月に行ったグレートバリヤリーフで迎えるかなと思っていましたが、クルーズ船のエンジンのトラブルで3本を残して終了となり今回セブの1日目の3本目で迎えることになりました。前日セブマクタンのP-COMに乗り込み幹事の川瀬さんが記念の手ぬぐいを準備していただき、同泊の仲間やオーナー・インストラさんにも協力を仰ぎ、寄せ書きを書いてもらいました。本当に有難く嬉しく思いました。

いよいよ900本目となる3本目のダイビングです。その前に2本潜っていたので3本目でカメラの電池切れを避けるため、昼食後カメラの電池の入れ替えを行いました。普段通り入れ替え、いよいよ900本目のダイビングとなり難なくエントリーし着底し記念写真を取ってもらい海中散歩を始めました。エントリー後10分水深15mぐらいで撮影中カメラのふた部分に水糸が挟まっているのを発見し水没かなと思いましたが、そこはオリンパスTG4大丈夫だろうと思いましたが、インストラクターのともさんに見つかってしまい直ぐに取り上げられ同行の森沢さんに船まで上げていただきました。そのふたに挟まった水糸は、カメラのフラッシュ代わりに使っている水中ライトとを結んでる糸で、度々水中ライトが外れ落としてしまうため付けたもので、その残骸が残っておりそれをうっかり挟んでしまうボケをかましてしまいました（笑）。

エキジット後確認しましたが、カメラは無事で次の日から通常に作動し撮影できました。その日の夜は、宿泊者全員に祝福していただき、尚且つP-COMからの記念ケーキを作っていただき、大変楽しい時間を過ごすことができました。祝福の夕食時には900本記念及び水没記念と称し大いに盛り上がりました。

今回のダイビングは、天気は快晴、少し日差しはきついものの、海はべた凪、透明度もよく、5㎜ドライで平均潜水時間65分でしたが寒さも感じなく、僕にとっては最高の環境下でのダイビングでした。何よりマクロ好きにとっては水深5mで20分海中探索で海中を十分楽しめたのが、久しぶりの快感であったことは間違いないと思います。



インストラクターのともさんが肉眼では確認できないようなもの（カメラの顕微鏡モードで初めて確認）を見つけ撮影できたのも楽しい思い出となりました。

素晴らしい仲間、素晴らしい海、素晴らしいスタッフ、おいしい料理。心癒される犬、猫、堪能させていただき忘れられない900本及び水没記念になったことを、心から感謝いたします。

あと何年働き、ダイビング出来るか判りませんが、自己管理を怠りなくおこない仕事もダイビングも続けていければ幸せに感じます。

最後に幹事していただいた川瀬さんに感謝いたします。同行してもらった阿部千衣子さん、森沢昭二さん大変お世話になりました。大変リラックスでき楽しいダイビング有難うございました。

呑和会第59回「青北風」

2018年9月29日(土)

世話役：306　宮本節子

季節の良い時期にと、、、京都での呑和会開催！なのに台風24号接近という状況でしたが、台風は翌日に四国・関西上陸予定、雨が降っても開催するということで、3階を貸切っての個室宴会。
皆さん集合が早く、時間前には全員集合。
和食の会席料理でまずはビールで乾杯！

今期に入ってから立て続けに関西会員の入会が多くて、嬉しい悲鳴！そのうちの3名様が参加して下さいました。これで一気に仲間に親近感が湧きます。

久しぶりのご参加の方、お馴染みの顔触れの方、そしてGOODの恭子さんも一時帰国中でご参加いただき、賑やかな楽しい会となりました。
個性豊かな皆さんが揃い、またお元気で声も大きく、あちこちで話しに花が咲き、前回ツアーや今後のツアーの話し、健康・身体づくり・趣味・写真etc.と、色んな話しが飛び出していました。
やはり、飲む・食べる・喋るは健在で明るく元気で楽しく過ごしていただきました。

初めてご参加の方はビックリなさったかも・・・ご参加いただいた皆さん、有難うございました。

出席者(16名)
123 河村啓子　305 宮内弘人　306 宮本節子
508 安積　信　601 冨田恭子　678 足立公平
723 田中　彰　724 田中紀久子　735 道上　勲
762 中西静江　805 吉田延子　832 藤井則芳
842 神﨑美治　883 田中久昭　885 加藤雅路
887 藤原和代

個人ツアー

サウスレイテ アイランドサファリ

あれやこれやの てんこ盛り !!

2018 年 9 月 5 日～10 日

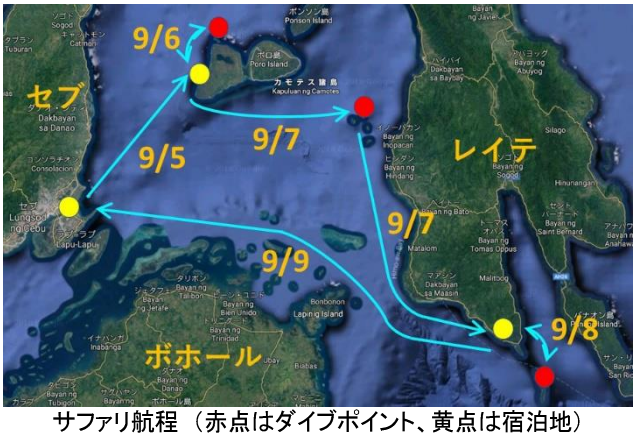
幹事　440 石川 勝　　レポート　870 板倉 節男

入会直後の新年会で「会員の方と潜るにはどうすればいいですか」とお尋ねしたところ、「この人のツアーに行けば間違いないよ」と紹介されたのが石川勝さんでした。

それほど評判の石川ツアー、今回は出発前日に上陸した非常に強い勢力の台風 21 号により催行が危ぶまれましたが、翌朝には北海道西方に去り、成田からの便は予定どおりセブに到着、幸先の良いスタートとなりました。

昼間はサファリボート上で過ごして夜はリゾートに 4 泊、最終日はマクタンに泊まる 5 泊 6 日のツアーです。

セブからサファリボートで北東のカモテスに行き南東に転進してレイテ島南端へ、それからセブ（マクタン）に帰る 400km の航程、心地よい陽光と潮風にあたりながら 9 本を潜って来ました。



サファリ航程（赤点はダイブポイント、黄点は宿泊地）

9 月 6 日: カモテス諸島の北にある Tulang 島周辺で 3 本

9 月 7 日: レイテの西 10km に浮かぶ Digyo 島周辺で 2 本

9 月 8 日: レイテ南端から 10km の Limasawa 島周辺で 4 本

台風 21 号が全ての災厄を連れ去ったのか現地の海況は穏やかで透視度も良かったのですが Digyo で 2 本を潜って次のポイントへ移動する途中でサファリボートのエンジンがまさかの故障。

3 本目を諦めて補助エンジンで宿泊地沖に着いたのは夜の 9 時過ぎ。間の悪いことにスコールの通過で波が高くなったために暗闇の中で救命胴衣を着けて上陸用ボートに乗る事態になりましたが、ちょっとした危機に立ち向かう高揚感とメンバーの凛々しい姿にうっとりと酔いしれたひと時でもありました。（★）

翌日はダイビング最終日。前日の 3 本目が中止になったのであと 4 本潜らないと高木さんの 900 本が達成できないとわかると、とにかく 4 本潜るぞ～！という新たなミッションにツアーは再び盛り上がったのでした。

そんなこんなで、すべての禍を福に転じ、もともと楽しいと折り紙つきだった石川ツアーは益々面白くなってしまいました。石川さん、元気な参加者、優秀なスタッフに大感謝！　(^^)/

【 注：（★）の場面は動画をお楽しみいただけます。
33 頁の動画館をご覧ください。】

☆　900 本記念ダイブ　☆

2015 年 6 月にフィリピンのサファリは経験しているので今度も同じルートだろうと思っていたらレイテと聞いて戦前生まれにはレイテ島の戦いを知っているので良いイメージはなく、多少の不安を感じていた。

1 つ目は台風 21 号が関東地方の交通機関に大きな影響があることで成田で前泊することになった。2 つ目は前泊したホテルの部屋がタバコの匂いで 1 時間もすると頭痛がしたので部屋替えをした。3 つ目はダイブ二日目ダイブポイント間近にしてメインエンジンにトラブルがあった。補助のエンジンしか使えなくなった。2 ダイブで切上げて島でエンジン修理が必要となり 3 本目のダイブは中止となった。島に上陸するにも高波があり安全確保する事でサポートを含めると始めは小舟に乗れるのは荷物を持たずにゲストは 2 名だけ

であった。
小舟で何往復かした後、やっと全員が島のリゾートに着いて遅い夕食を取った。
トラブルによる明日の対策について協議した結果明日のダイブは 4 本になった。然し船のエンジン修理完了を願ってのことであった。
翌朝快晴、波も穏やか。今回のメインポイント・サウスレイテに潜った。珊瑚も広範囲に群生しており、魚達も皆元気に泳いでる。俺は動画を撮りまくった。4 本目のラストダイブは丁度 900 本になるので、デッキにいた男衆に抱えられ海に放り投げられた。(★) 手荒いお祝いであるが 81 歳にして、久々に嬉しい出来事であった。

現地ショップ FUN&SUN から記念本数入り帽子が贈られた
小澤さん 200 本、高木さん 900 本、船山さん 200 本

石川さんのツアーで記念ダイブを希望していた。色紙に書く彼の似顔絵は秀逸であり、参加者全員のサインが入るので素晴らしい贈り物になった。
ツアーサポートの杉田氏の努力、今回のＳＤＣ参加者の協力、小物を良く見つけてくれたガイド達、徹夜でエンジン修理に尽力してくれたクルー達。
皆さん 本当にありがとうございました。
バディーのＳさんに ありがとう楽しかった。
こうして俺の 900 本記念ダイブが達成できた。
終りよければ全てよし。　　472 高木 忠雄

☆　レチョンバブイ　☆

この度石川さんの主催するアイランドサファリに初めて参加させて戴き、沢山の皆さんと知己を得、一緒に楽しませて戴いたことを心から感謝しています。
出発前日、名古屋から初参加の私は台風 21 号の影響が心配でしたが無事成田に到着、楽しい旅が始まりました。
最年長の髙木さん始め、経験本数の多い先輩達と一緒に潜らせて戴いたことは、ダイビングスキルを磨く上でも大変よい機会となりました。
海も素晴らしかったのですが、髙木さんの 900 本、小澤さん・船山さんの 200 本の御祝いは石川さんの似顔絵のプレゼントもあり、とても印象に残るものでした。
ショップのサービスも良く、一番のイベントは最終日の昼食に出たレチョンバブイ（豚の丸焼き）（★）でした。御祝いあり、笑いあり、ちょっとアクシデントありの賑やかで本当に楽しい 6 日間でした。主催戴いた石川さんにお礼申し上げますと共に、次回以降もぜひ参加させて戴きたく、よろしくお願いいたします。　　858 平山 哲明

サファリボートの昼食 レチョンバブイ（豚の丸焼き）

☆　初めての SDC ツアー　☆

SDC ダイビングツアー、初めての参加でした。皆さん和気あいあいで、まるで大家族のように思えました。いろいろなハプニングであっという間の 6 日間でした。その中のひとつにボートから陸に上がるとき突然のお姫様抱っこに、びっくり。
皆さんのおかげで、思いで沢山のスタートになりました。ありがとうございました。
861 小宮 雪美

参加者: 123 河村、146 佐竹、225 芳賀、415 加藤、440 石川、472 高木、503 榎本、619 祖父尼、632 遠藤、733 林、784 島村、785 島村、796 田口、817 船山、820 小澤、858 平山、861 小宮、870 板倉　以上 18 名

個人ツアーレポート

パプアニューギニア、はしごツアー

（ワリンディ、ラバウル、カビエン）

2018 年 10 月 13 日～10 月 28 日

レポート　172 島尾 愛子

PNG のニューギニア航空の国内線の飛行ルートを調べてみたら都市間同志の直行便が整備されていることがわかり、どうせ行くなら 2 週間の予定で 3 カ所のダイビングサイトを巡って見ようと計画をたてた。

ところが出発の 3 日前に突然、成田～ポートモレスビーの直行便がキャンセルになったので羽田空港から香港経由でポートモレスビーに行くことになってしまった。すでに成田空港に荷物を送った後だったがクロネコヤマトに成田空港から羽田空港に転送することが出来ないか相談をしたら、今なら出来ますということだったので、ルート変更を承諾することにした。でも、私はビジネスシートを予約していたのに成田～香港ルートがキャセイパシフィックなので他社便はビジネスにできないといわれて納得できずに電話で随分抗議したが、出来ないの一点張りだった。その時、帰りは直行便で大丈夫でしょうねと念をおしたら、安心してくださいということだったが、、、、。　とにもかくにも直行便だったら 15 時間で行けるところがホスキンス（ワリンディ）まで 26 時間もかかってしまった。疲れたー。

（1）　ワリンディ

4 年前にダイビングをしてとても気に入ってまた行ってみたいと思っていたので、まずワリンディを最初の目的地とした。ワリンディプランテーションハウスの敷地はバンガローが点在する鬱蒼とした森を思わせるリゾートだった。残念ながら夕日は位置的に見ることができないが朝日が海を赤く染める様子は素晴らしかった。

ワリンディリゾートについた日の夜に、常駐している日本人ガイドのけいこさんの勧めでホタルの木を見に行った。4 年前はそれほどではなかったので期待していなかったが、新月からほどなくだったせいもあって今回はその瞬きは素晴らしく感動した。

リゾートは電力供給が厳しく、夜 11 時から朝の 6 時まで停電する。夜中のバッテリーの充電はできない。夜中に起きると漆黒の闇。一つだけ使えるスイッチの場所を覚えておいて手探りで動くのはスリル満点。もちろんエアコンもない。このリゾートではランドリーが無料で、水着やインナー、T シャツなどは朝に籠に入れておけばダイビングから帰ってくると出来上がって部屋に置いてあった。多分、貴重な水の節約のためではないかと思った。

海の中はというと、エレファントイヤースポンジをはじめとする巨大なソフトコーラルが素晴らしい。サンゴの上にはパープルビューティの群れがどこでもまるで花びらのように舞っている。

知る人ぞ知るイースタンカクレクマノミの極め付きがいる。クマノミのハイブリッド種といわれるホワイトボンネットも何か所かで見られる。ヨスジリュウキュウスズメダイが群れているサンゴがあちこちで見られるのは不思議な感じがした。

マニアックなフィッシュウオッチングが好きな人にはお勧めのポイントである。ワリンディは常駐している日本人ガイドがいてくれるのでより深くそんなところを楽しむことができる。

ラジャアンパットに近いので生物分布が似ているところも興味深かった。

（2）ラバウル

ホスキンスから約 35 分のフライトでラバウルにいける。ここで注意が必要なのは、国内線は途中下車があるということである。けいこさんの話ではそれを知らないゲストが、次の地点まで行ってしまっ

たことがあったそうだ。飛行機に乗るときに自分が下りる空港は何番目かを確認しておいたほうがいい。ラバウルは活火山の町で 1994 年の大噴火で町の半分が火山灰に埋もれてしまったので、そこから車で 30 分くらいのココポに移住して新しい町を作った。今はココポがラバウルの中心地となっている。私が泊まったココポバンガロービーチリゾートも新しくできたリゾートでエアコンもあった。基本、食事は朝食のみついている。ダイビングをするときは、サンドイッチと果物のランチがついているが夕食はレストランでコース料理を頼むことになっていた。私はちょうどいいお腹休めができると思って、バーでビールを買って日本から持参した軽食ですませた。

ラバウルは第二次世界大戦の激戦地の一つでもあり船、飛行機、戦車などが多数沈んでいるレックポイントが有名だがサンゴも元気で魚影も濃い。アオマスク、スミレナガハナダイなど深場の魚が比較的浅いところにいて、アケボノハゼのコロニーもあり、近寄っても引っ込まない。オープンウオーターにはウメイロモドキ、ユメウメイロ群れが走り回っていた。きれいなウミウシをいろいろ見られるのだが、よく動くのでびっくりした。

日本人ガイドはいないのできめ細かいフィッシュウオッチングのガイドはない。自分で興味のある生物を見つけて楽しむのがいいと思う。タンクの数が少ないので基本、ダイビングは午前中 2 本だけ、ボート上でランチを済ませてからリゾートに帰る。
最終日はケビアン行きのフライトが夕方なので、ホテルのツアー会社に戦跡や熱水が噴き出ている火山地帯のツアーをお願いした。暑くなる前の早朝 5:30 に出発。火山の麓では海岸線に沿って 70℃~90℃以上の熱泉が活発にゴボゴボと噴き出ていて硫黄のにおいが漂っていた。War Museum にはたくさんの戦車や戦争の遺品が飾られていた。山本五十六が 3 日間だけ過ごした山本バンカー(旧日本軍司令部)、日本の戦争記念碑を訪れた。

（3） カビエン

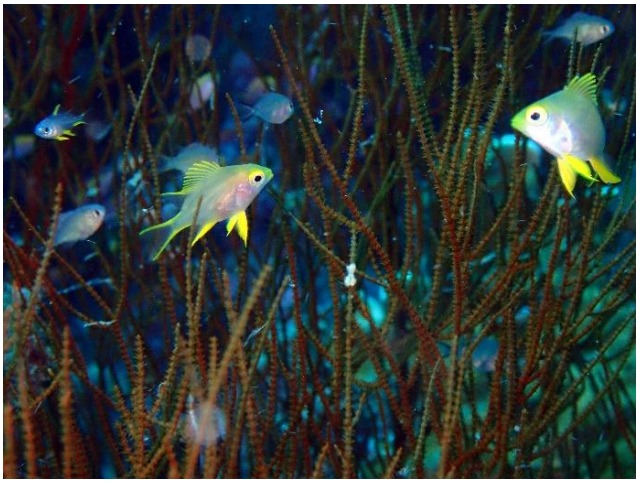
ラバウルから 35 分のフライトでカビエンへ。空港から港へ移動。ボートで 30 分くらいでリセナンアイランドに到着。地図にも載っていない本当に小さな島だった。ここは水はすべて雨水を貯めたもの（飲料水も）。島内の小路も外灯などないので夜は真っ暗。懐中電灯が頼り。
3 食ともリゾートで食べる。メニューはダイビングに行く前にリストから選んでおくシステム。
そして到着してリゾートのレストランに出向くと、なんとワリンディでダイビングを一緒にしたオーストラリア人、ドイツ人と再会。皆で盛り上がった。
リゾートの中ははだしで歩けるしそれがとても気持ちいい。部屋の前に足洗用のタライが置いてある。

私は毎日 3 本潜ったが、欧米人ダイバーは午前のダイビングだけでゆったりと離島生活を楽しんでいた。カビエンのダイビングスタイルはダイバーそれぞれの責任で自由に潜る、という感じだった。ブリーフィングはあるがガイドからは特に指示がなく、個人の残圧とダイビングタイムで潜っていた。ガイドはエアーの消費が早くていつもさっさとエキジットしてしまう。私も久しぶりにフロートをあげてひとりで安全停止をした。ワリンディはナイトロックスがあったがラバウル、カビエンはノーマルタンクだっ

たのでしばしばDecoをだしてしまった。毎日3本潜っている私だけなのだろうか。欧米人ダイバーたちにとってはこういったスタイルのダイビングは普通らしい。

カビエンのダイビングは私が描いていたワイドでワイルドなイメージとはちょっと違っていた。案外マクロ生物が多く、ラバウルと同様、アケボノハゼ、アオマスクなどが普通にみられる。

リーフのスロープには立派なソフトコーラルがぎっしりいてカラフルな景観が続いている。サビカラマツにはヤマブキスズメダイの幼魚が一杯群がっていて可愛かった。



ホワイトボンネットがいつもはたいていセジロクマノミと一緒にいるのにオレンジフィンアネモネフィッシュと一緒にイソギンチャクの中で忙しく動き回っているのが私には珍しく思えた。

満月前だったのでここでも小規模ながらツノダシが群れていた。パラオであの凄い群れを何度も見ているが世界中どこでも、どこかであんな群れがいるのかもしれないと想像してしまった。

カビエンも世界大戦の激戦地のひとつなので、船や飛行機が沈んでいるのを見ることができる。チュークのような保存状態ではないがいくつかダイビングすることができた。

カビエン後半はワイドでダイナミックなポイントが多く私好みになってきた。特に「ブローホール、マトリックス、ヘルメット」は強い流れがあったりするがカレントフックをかけてウメイロモドキ、クマザサハナムロの大群をロウニンアジ、カスミアジなどの大型アジや、グレーリーフシャークが追い掛け回すお馴染みの光景を堪能した。私も興奮気味だったがガイドのほうが奇声をあげていた。

3か所を巡ってそれぞれ、とても楽しかったが、やっぱり最後にダメ押しがきた。あんなに念を押したのにラバウルのホテルに旅行会社からFAXが入っていて帰国便も成田への直行便はキャンセルになっていて香港経由だった。そして他社便という理由でビジネスは適用されず深夜便なのにエコノミークラスで帰るはめになってしまった。

終わりよければすべてよしと言われるが今回はその終わりでつまづいてしまったが、でもダイビングを通じてのそれぞれの各国の人たちとの出会いはとてもよかった。生憎いつも日本人は私一人だったがダイバー同士は何となく話が通じるものでいろいろ場所の情報交換をしたり、写真を見せ合ったりして面白かった。

今度いつ来る？と聞かれて、成田～ポートモレスビーの直行便が復活したらと答えたけど、現地の旅行会社の感触でも予測が難しそう。ダイビングポイントとしてはとても興味深いところだがニューギニア航空のフライトスケジュールに問題がありそうで、アクセスに必要以上に時間を要するようになったのは困ったものだと思う。

不思議なことに国内線はいつも遅延もキャンセルもなく、スムースに移動できたのはラッキーだった。

個人ツアー

WEST BALI

勢いで買ったカメラの勉強

2018年10月11日～10月15日
レポート 866　川地 勝幸

マレーシア航空利用でのバリです。公式ホームページからとても安いチケットが時々購入できます、関西空港利用の方にはトランジット時間が長く（１７時間少々）あまり都合の良くないアクセスですが、完成時は世界一の高さを誇ったツインタワーの夜景を見学してマレー料理を食すればお得かも。

今回の渡航で私は釣りを趣味としていた頃から５０回目のインドネシア入国です、よく通ったものだと妻はあきれ顔。

さて、West Baliと題すると？ですがムンジャンガン島にとてもアクセスの良いサリダイブにカメラの勉強に行ってきました。サリダイブでは以前ここでお会いしてSDCに入るきっかけを作って頂いた木藤さんを含めSDCの会員の方４名と偶然ご一緒して楽しいダイビングを満喫しました。

TG3から始まりCANON G7X MkⅡを経て今年６月勢いでSONY　α7RⅢ＋90Macroを購入、ある人の一眼にすればとりあえず良い写真が撮れるとの言葉の魅力に負けた結果です。シックスパッドを購入した時点で腹筋が割れてしまった満足感の様かも。

５年ほど前ダイビングを始め、絶対にタラバガニの様なカメラは持たないと豪語していたはずなのに、サリダイブでダイビングをしてからマクロの魅力にどっぷり浸かった、私の写真を見てやって下さい。

ベンケイハゼですバックの黒さが良い感じ、少し尾びれが切れたのはご愛敬。

オオゴチョウイソハゼSP通称セビレちゃん背びれの前方への角度が大切かも。

ニシキアナゴです、撮影時少しずつ近づいて行く時に呼吸が止まってしまうのは自分だけでしょうか。

左下のゴールドスペックジョーフィッシュ、食事の時には横向き、ディスプレイの時には縦に穴から飛び出してきます。もぐらたたきゲームのように飛び出てくる魚を待つのは勘と経験と根性の(3K)が必要かも。

自分の写真発表の場にしてしまいすみません。

ネムリブカ

レポート　648 江藤 征雄

１．はじめに

私はメジロザメ科のネムリブカと申します。性格はおとなしく、人間からいたずらをされない限り、人を襲うことはしません。恰好が狂暴なサメ然としていて、性格がおとなしいところを見込まれ、テレビや映画に安いギャラ（餌）で悪役のサメとしてよく使われています。ただ、ギャラが安すぎるので、もっと上げてくれるよう、現在、労使交渉をしているところです。

２．名前の由来

和名のネムリブカは夜行性で、夜間に捕食行動を行う為、昼間はサンゴ礁の岩の下等で寝ています。昼間から寝ているので、ネムリブカといわれても仕方がないのですが、なんか、怠け者なイメージがして、私としては今の名前は好きではありません。

（沖縄・瀬底島のネムリブカ（眠りから覚めところ））

英名は、背鰭と尾鰭の上縁が白くなっているのでホワイトチップシャークといわれています。英名は、体の特徴（形、色等）を素直に表現している場合が殆どで良いのですが、和名は、生態などの特徴を捉えて命名されるケースが多く、名前の付け方もカワハギ（皮剥ぎ）や、イザリウオ（躄魚）等差別用語を用いた好ましくないものが散見されます。イザリウオについては、あまりにもひどい差別用語を用いた名前なので、2007 年 2 月にカエルアンコウに変更してもらいました。今後は和名も魚の身になって、スマートな名前を付けてらいたものです。

３．特徴・生態

暖かいサンゴ礁の海に住み、成魚の体長は 1.6m 程度と小柄です。昼間行動するサメは鰓呼吸が出来ないので、マグロなどの回遊魚と同様に止ると死んでしまう為、常に泳いでいますが、私は寝ていても呼吸が出来るような鰓の構造になっていますので安心して怠惰な生活をしています。

食事は夜間、仲間と一緒にサンゴの隙間等を探し回り硬骨魚、甲殻類、タコ等を捕食して暮らしています。棲んでいるところは殆ど移動せず、数年間に渡って同じ場所で暮らしていますので、今度会ったら場所を覚えていてもらい、また会いに来てください。顔見知りになったらツーショット写真も OK です。但し、ちょっかいは出さないで下さいね。

（パラオ・ブルーコーナーのネムリブカ（ホワイトチップシャーク）、恰好を付けて泳いでいますが、昼間から泳ぎ回るのはネムリブカ族のルール違反です！）

４．準絶滅危惧種に指定されてしまいました

IUCN(国際自然保護連合)のレッドリストに準絶滅危惧種として指定されてしまいました。人間はサメを見ると怖いと言いますが、私達が一番怖いのは人間です。東南アジア等ではトロール網等を用い大量に捕獲されたり、沖縄では海底の岩陰で気持ち良く昼寝をしている時に先端が輪になった縄を尾鰭にくくりつけて船の上から逆さ吊りで引っ張り上げる伝統的な（私達にとっては酷い）ネムリブカ漁等で捕獲されています。私達も他の生き物を捕食して生きていますので絶対に獲らないでとは言いませんが、レッドリストから外れるように、手あたり次第の乱獲をしないよう切にお願い致します。

第 14 回「海を愛でる会」
“マリーンシャトル” ナイトクルーズ

2018 年 9 月 13 日／横浜港
世話役　713 福間百合子

2 回目のナイトクルージング参加でした。
山下公園から出発したクルーズ船が横浜港をグルッと一周する時に見える夜景がすご〜くきれい。
ジーッと見入る人、写真を撮る人と出航と同時に大盛り上がり！

そして生バンドの演奏に合わせて踊りまくったのが最高。ＳＤＣ仲間との交流もそこそこに大汗かいて踊っちゃいました。ストレス（たいしてないけど）解消〜〜！　（812 松尾幸代）

むかし、むかしのＹ．Ｍ．Ｃ．Ａのフィーバーさながら・・ものすごいエネルギーでした。この季節にしては澄み切った海の上から見えるランドマーク、観覧車、打ち上げ花火模様のイルミネーションがキラキラ輝いてきれいでした。

参加者みなさんの嬉嬉とした表情がすばらしかったですねー。ありがとう。　（141 太田允康）

今年こそは！と、参加させていただきました。
楽しかったぁ。
海からの夜景もとても綺麗で、バンドが入ったら所狭しと、皆で踊りまくりました。

あっと言う間の 2 時間でした。来年も是非参加したいです！　（823 高橋佐知子）

1 日早く八丈島から帰れたので、二次会にでも出席できればと連絡したら、なんと欠員が有るとの事で参加しました。

綺麗な夜景をながめながら皆さんと飲んで食べて、お喋りして、しかしバンドが入ると皆さん踊り出すのが早い。はい、私もディスコ世代です。

当時を思い出してはじけさせて貰いました。燃えてしまったお酒は二次会で補充して・・そして更に燃やして、更に補充して・・楽しい日を過ごさせて頂きました。　（838 市川雅紀）

私にとっては久し振りの「海を愛でる会」でしたが躊躇することなく楽しく盛り上がった雰囲気に溶け込んで皆さんと交流する事ができ嬉しかったです。

また皆さんに優しい言葉かけをして頂き何より嬉しく思いました。

これからも無理せず自分のペースでダイビングや陸の会を楽しみたいと思います。

福間さん皆さんこれからも宜しくお願いします。
（754 小笠原末子）

参加者 25 名

アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート

① 弘法山ハイク　② 羽村丘陵里山ハイク　③ 昇仙峡紅葉狩りバスハイク

世話人　197 宇留賀 達雄　766 鈴木 一雄

§弘法山ハイク（2018年9月22日催行）

秋雨前線の停滞で雨模様の続く中、幸い雨も降らず無事催行する事が出来ました。コースは秦野駅北口を出て水無川を右手に見て弘法山公園の看板から浅間山→権現山→弘法山→吾妻山を縦走するコースです。桜の名所として有名ですが富士山の展望ポイントとしても知られています。でも残念ながら富士山の眺望を見ることは出来ませんでした。

下山後は「弘法の里湯」でゆっくり汗を流し、その後は定番の二次会で楽しみました。

（弘法山山頂のお堂）

◎　汗ダクダク　№754　小笠原 末子

雨にも降られる事もなく気持ち良く弘法山登頂成功!?とにかく汗ダクダクでした。久々に味わう痛みもなく気持ち良く歩く事が出来ました。でも、皆さんの健脚について行くのに必死でしたが･･･(*_*)その後の温泉､焼き肉打ち上げは最高でしたね｡(^o^)v

（権現山の見晴台）

◎　二次会も楽しく　№766　鈴木 一雄

土曜日の弘法山ハイキングはお疲れさまでした。

秦野は9時ごろまで雨が降っていたようですが皆様の日頃の行いがよいせいか、ハイク中は雨にも降られず完歩出来ましたね。

弘法の湯で汗を流し、焼き肉でビール～美味しかったです！！！

§羽村丘陵里山ハイク

（2018年10月13日催行）

一週間前から雨マーク予報でしたが、催行2日前に雨マークが消え無事催行となりました。

ただ、羽村丘陵ハイク道が崖崩れ修復工事のため歩行できず玉川上水沿いウォーキングとなりました。

江戸の町に水を届ける玉川上水を作った当時からの取水口・羽村堰、羽村市郷土博物館を見学してノンビリと上水脇散策ウォークを楽しみました。

最後は、746 大舘雪子さん飛び入り参加の2次会を福生駅前で行い散会しました。

（羽村堰をバックに）

◎　新鮮な景観　No. 248　若狭 英彦

当初予定のコースと異なった路への歩きとなりましたが小生には何れも新鮮な景観で、お蔭さまでそれなりに楽しい一日を過ごすことが出来ました。

◎ のんびり楽しく　No.357　佐藤 道子

羽村丘陵は残念でしたがあの崖崩れには驚きましたね。玉川上水脇をずーっと歩いて、のんびり楽しめるとは思ってもいませんでした！
又よろしくお願い致します。

§昇仙峡紅葉狩りバスハイク
（2018年11月6日催行）

週間天気予報が見事に悪い方に外れ、雨中での昇仙峡の紅葉狩りとなってしまいました。
ロープウエイ乗り場で甲府に転居された森重さんと合流。天候さえよければ、ロープウエイに乗って山頂からは八ヶ岳､それから南アルプスの甲斐駒ヶ岳、地蔵岳・観音岳・薬師岳の鳳凰三山、北岳・間ノ岳・農鳥岳の白峰三山がきれいに見られるはずなのですが、視界がきかずロープウエイを断念。近くのお店で甲州名物のホウトウで昼食を頂きました。
昼食をとっている間に雨も小降りになり、代表的な仙娥滝･覚円峰それに川沿いに見られる様々な奇岩や紅葉を満喫しました。
紅葉狩りの後は森重さんの案内で奥湯村の日帰り温泉でゆっくり。帰りのバスでは車中宴会の始まりです。お疲れさまでした。

（夫婦木姫の宮）

◎ 雨に濡れた紅葉　No.190　西谷 サヨ

昇仙峡ハイク　お疲れ様でした～雨にぬれた紅葉も、色鮮やかにきれいでしたね、楽しかったです。なにしろ、何とか歩けたことが皆さまのお陰と、感謝しております。
此れからも宜しくお願い致します

◎ 美しかった　No.26　良縁寺 悦子

素晴らしい紅葉、雨で綺麗に洗われて美しかったですね。　ありがとうございました。

（有明橋からの渓流）

◎ 楽しみました　No.188　森重 美智子

雨の中の紅葉がりでしたがきれいな紅葉狩りを楽しむことができました。
ありがとう御座いました。

（仙娥滝）

海釣り同好会 ≪鯛や?、アジの舞い踊り≫

2018年10月10日～11日
世話役 591 和田美代子　　レポート840 瀧澤 操

今回は、上総湊での鯛・アジ釣りです。
参加者は、師匠の堺さん、和田さん、川瀬さん、瀧澤の４人です。天気、曇り。

上総湊駅から、釣り宿『鈴幸丸』は、思ったより遠くて、堺さんの車に乗って、恐ろしく狭い道を、スマホのナビを片手に、行ったり来たりして登ってやっと到着しました…。

夕食は、船長みずから釣った黒鯛のお造りがド～ン！アジの刺身や、カレイの煮つけ、ホウボウの唐揚げなどが所狭しと並んだ豪華な夕食に、お腹いっぱいになりました。さすが釣り宿！

朝、6:20出港。今回の鯛釣りは、シャクリ釣りという手法ですが、私たち３人には難しいので、リール竿に１つテンヤで釣り始めましたが…。
7:20頃スタート。
エビのしっぽをちぎって、針をエビにそわせて入れ、海底に落として、時々シャクリながら、鯛を誘いましたが…。誰も…。
10時アジ釣りに交代！

船長に釣り方を、教えてもらっているそばから「ビビッ！」。

引きがすごくて、重くて…。30㎝の大きなアジが釣れたのは初めて!!
キャ～、アジの入れ食い状態です。

堺さんは、ヒラメが釣れ、和田さんは黒鯛44㎝を釣りあげ、

川瀬さんも次々に大きいアジが釣れ、大忙し！
昼食は、船長が夕べの黒鯛のアラで温かいみそ汁を作ってくれ、千葉産新米おにぎりをほおばりました。
いやぁ～、楽しかったです。14時終了。
お世話になりました。　　瀧澤（アジ50匹！）

参加者：　725堺　591和田　668川瀬　840瀧澤

＜次回のお知らせ＞

今年初の海釣りはGW明けの
5月6日(月)～7日(火)
3年越しの黒ダイ狙いです。

参加希望の方は591和田美代子まで。
mi1721114iruka@yahoo.co.jp

四賀のマツタケツアー

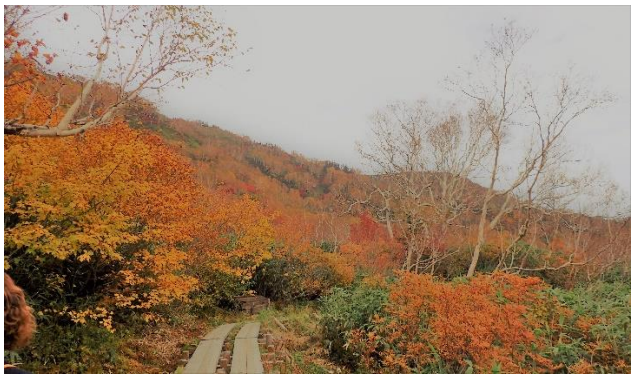
黄葉の栂池自然園と安曇野美術館

2018 年 10 月 4 日 ～ 6 日
240 山本伸子　参加者 14 名

松本のマツタケツアーはすでに数回行いましたが都合で参加してない方からのリクエストもあり今年キノコは豊作、2 泊 3 日の安曇野から白馬栂池方面までの小さな旅を計画しました。
東京と静岡、名古屋から松本インターに高速バスで 14 名が集合。レンタカーで松本市内、ウナギの笹蒸しで有名な「桜家」にて顔合わせの乾杯。

（↑桜家）日本のロダンといわれる荻原守衛、碌山美術館と安曇野ちひろ美術館で遊び、夕飯は安曇野のホテルにてマツタケ料理コース（↓碌山美術館）

日本の南の海上から北上中の台風を気にしながら翌日は栂池自然園へ。ロープウエイに乗り雲の上は青空、黄葉の世界ときなこもちのおふるまいが待っていた。夕食までの時間を露天風呂まで出かけたり、宿の夜の宴はモーツアルトレクイエム予定を控えた A さんの指揮で 3 人の 10 月生まれにハッピーバースデイのコーラスをプレゼントされワインで乾杯と楽しい時間が過ぎました。（↓栂池自然園）



6 日は目的のマツタケのブランドの松本四賀地区のほそばらさんへ。なんでも映画「神様のカルテ」で撮影現場になった場所だそうで関連の写真が並ぶお部屋でキノコ鍋、マツタケ料理をいただき秋晴れの松本城に立ち寄り松本インターで高速バス乗車解散となりました。（↓四賀のマツタケ料理）

ドライバーを引き受けてくださった K さんと T さん。コンダクターの A さん。参加の皆さんのおかげで笑い転げ食べ過ぎました。S さんいわく口福の秋の交流、H さんのコメント「私は碌山館の教会のような建物に目を奪われました。高村光太郎の力強さと萩原守衛の女性の曲線の中にある上品さとエロティックな表現。ちひろ美術館では心が洗われる水彩画、日本画のぼかし技法で子供の姿、内面を描かれていて私も優しくなり童心に帰れる」という旅でした。

水中映像を楽しむ会合宿

2018 年 11 月 21・22 日　マホロバマインズ三浦
世話人 687 林保男、005 大隅楠夫 記

水中映像を楽しむ会は 2006 年に立ち上げ、年に数回の勉強会や合宿を行っていました。会員の多くがスライドショーやビデオショー作品の制作に興味を持ち、作品発表を行うようになりました。作品を仲間うちだけでなく他のＳＤＣ会員にも観てもらいたいと、2008 年に第 1 回の水中映像発表会を行いました。その後、年に 3 回の勉強会、1 回の公開発表会のペースで 10 年間活動しました。
昨年 11 月に第 10 回発表会を終えた時、発表会は一旦休止することになりました。その代わり今年 11 月は、3 月に入会した会員 5 名を含めて合宿し、勉強会と内輪の作品発表会を行うことになりました。

21 日 15 時にホテルにチェックイン、2 つのグループに分かれて 18 時まで勉強会を行いました。動画編集ソフトを使った勉強会です。

A-グループ：PowerDirector 編集入門
高木さんが先生となって、生徒 5 名が編集の基礎を学びました。

B グループ：PowerDirector 応用編
既にこのソフトを作品編集に使っている会員 6 名が情報交換を行い、編集技術のレベルアップが行われました。

18 時から温泉で疲れをとった後はお決まりの宴会です。

2 時間飲み放題の宴が終わった後、勉強組と飲み組とに分かれました。驚いたことに、10 名が 12 時近くまで勉強会を続けました。そして作品が完成しましたと次々に集まりました。初めて作品を作った人が 3 名、14 名全員の作品が集まり素晴らしい合宿の成果です。

22 日、9 時から 12 時まで 14 名 18 作品が集まり大変充実した発表会でした。その日に家に帰らなくてもよいという環境で行われた合宿は、お互いに良い刺激をもらった勉強会でした。来年はまた公開の上映会を行おうと締められました。(↓村上さん初作品)

参加者：　005 大隅楠夫、128 平野昌子、213 今澤恵子、
302 福田孝子、419 村上あい子、472 高木忠雄、
572 阿部千衣子、668 川瀬和恵、680 玉村 馨、687 林 保男、
741 小幡美枝、733 林 賢子、753 都築和子、830 高田和男
＊713 福間百合子さんから差入れがありました。ありがとう！

水中映像を楽しむ会

～ 勉強会 ～

2018 年 9 月 18 日

レポート 741 小幡美枝

9 月 18 日江東文化センター第 4 研修室にて行われました。

1．来年の発表会について調布シアターセンター予約し内容については今後の様子を見て決定する

2．11 月 21・22 日 1 泊勉強会について
費用・場所・チェックイン時間について発表

3．作品発表

① マイバリ　林賢子　TG4 にて撮影
PowerDirecter 編集

② フィリピンツァー　高木
PowerDirecter 編集
TG4 とドローンにて撮影

③ ソフトコーラル　大石
15 ミリワイドにて撮影

④ YellowSnappersMantaray　高田
TG5 にて撮影
PowerDirecter の collage 使用
編集ソフトのいろいろを試し使用

⑤ マラパスクア 2018　雲見洞窟めぐり　大隅
音源について質問有　アマチュア音楽工房

⑥ テン様シギ様　林保夫　TG5
スタートドローン撮影
スナビクニン撮影に顕微鏡モード使用
オホーツク陸撮影 ソニーサイバーショット
レアもの撮影に 2 月大瀬崎に 7，8 回通う

⑦ フィリピンツァー　玉村
PowerDirecter 編集

新入会員さんが PowerDirecter 編集で意欲的に作品発表された。

4．懇親会は駅近くの魚魯魚魯にて秋のコース 180 分飲み放題コースにてダイビングの思い出話にこれからの予定に盛り上がり大雨の音を打ち消す時間を過ごしました。

参加者　SDCMP 会員 18 名、SDC 会員 1 名

動　画　館

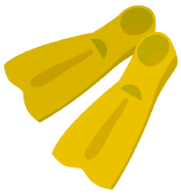
スマホのカメラで下の QR コードを読み取るか、URL をブラウザに入力すると、ネット上に保存された動画を再生することができます。

左：　005 大隅楠夫さんの「アイコンタクト」
（TVF2019 の応募作品）
https://youtu.be/4ykHxl1ZPZo
右：　724 田中紀久子さんの動画アルバム
（6 頁の上五島ツアーの映像もあります）
https://www.youtube.com/user/458kikuko1

サウスレイテアイランドサファリ（20 頁）関連動画
左上：　472 高木忠雄さんの 900 本記念エントリー
https://youtu.be/OK0JeyVerUM
右上：　サファリボートから暗闇の上陸
https://photos.app.goo.gl/wp5v6ARG2gX2NvQu6
下：　サファリボートの昼食レチョンバブイ
https://photos.app.goo.gl/pByJwLf2MjjqAztw5

辰巳国際水泳場とダイビング人生

18年度「フリッパーの会」の練習を終えて

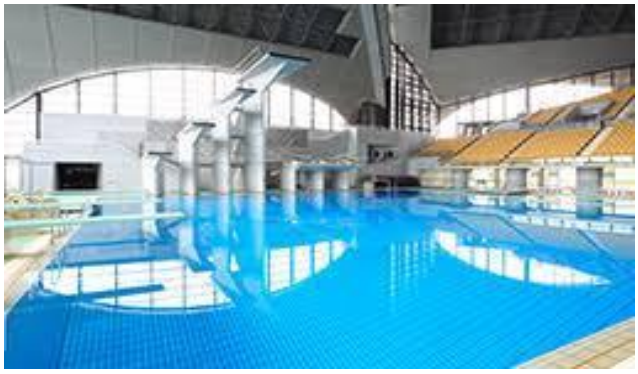


レポート　591 和田美代子

11月5日（月）ＳＤＣフリッパーの会の年内最後の練習を終了しました。毎回、幹事の江田さんのご尽力によりコースを確保して頂き又、杉本さんにはフィンスイミングのコツをレクチャーして頂き、皆さん感謝している事と思います。水温はフィットネスのプールより2～3℃ほど低く、水深も深い所では2m。個人ではマスク・シュノーケル・フィンの3点セットを使用しての練習が出来る環境の確保は難しいので、とてもありがたいと思っています。

思い起こせば1999年6月28日の日経新聞。「中高年にダイビング人気」という紹介記事が出てＳＤＣの存在を知った。「わぁ～こんな世界もあるんだ！潜ってみたい！・・でも私の財力じゃ無理ね・・生まれ変わったら是非体験してみたい！」と思っていました。それから2年後の2001年当時東京都はまだ予算もあったのでしょう。公報で「辰巳のプールで体験ダイビングをしてみませんか？」という企画を見つけ即、申し込み。泳力テストでグループ分けされ、私はＪＵＤＦ（非営利団体）の須賀次郎先生のクラスに入りました。内容は50mプールで3点セットでの練習の次にタンクとレギュレータをつけて泳ぐ。水中で初めて呼吸した時の感動！次の練習日は飛び込み用水深5mプールでタンクを背負ってみる。ウエイトを腰に巻いた時のドキドキ・・プールで水着とゴーグルをつけただけの水泳しか経験がない私はシュノーケルでの息継ぎに苦労しました。

練習日の最後に須賀先生が全員に向けて、「年をとっていても時間をかければ必ず潜れるようになるから。あきらめないで！」と話されたのを信じ、それからはダイビングをするために節約生活をすることにしました。節約は今も続いていま～す（笑）



（飛び込み用プール　辰巳国際水泳場のＨＰから抜粋）

この楽しいダイビング人生を送るきっかけになったＳＤＣを紹介した新聞記事と、東京都の体験ダイビングの企画に感謝し、又フリッパーの会で練習するチャンスを与えてもらったことに感謝し、辰巳国際水泳場とのご縁を大切にしたいと思っています。

昨年ＪＵＤＦの安全潜水のセミナーで18年前の須賀先生のサイン入り体験ダイビング終了証をご本人にお見せしたところ、嬉しそうなお顔をされていたのが印象的でした。

現在2020オリンピックに向けてリニューアル中の辰巳国際水泳場。新しくなったプールでのＳＤＣ「フリッパーの会」（4月から11月）に皆さんも是非、参加してみませんか？　楽しいですよ。

冷えによる体の不調 体験談

体験者２名　　306 宮本 節子　　842 神﨑 美治

♡306　宮本節子

10 月のコモドツアーから帰ってきて写真の整理もレポートのまとめも終え、ほっとした 10 日目くらいから、いつもと違う腰痛に襲われ(腰椎すべり症で手術といわれているくらいなので腰痛は常態化)、午後からは下腹部に痛みが出始め、翌日 2 日目も腰痛に加え、下腹部に周期的に痛みが襲うようになり、その日はダウン。下痢や嘔吐はなく翌日は下腹部の断続的に差し込むような激痛で起き上がれず、身動きひとつできずの状態になり、ベッドの上で 1 日過ぎました。飲まず食わず、翌日を迎え、下腹部激痛が始終襲うようになり、夕刻激痛に堪えかね救急車を呼び病院へ行きました。ＣＴ・レントゲン・血液検査等した結果、異常なし。点滴と痛み止めの処置だけで帰されました。
少し痛みが和らいだので翌日、再度病院へ。関係する科に 1 日がかりで診察、検査結果異常なし。原因もわからず、わけのわからないまま帰ってきました。

そして、たまたま他の話からこの下腹部激痛の話しになり、神﨑さんが自分も襲われたことがあったと話してくれて、西洋医学では異常なし、東洋医学の冷えからくる(体の芯まで冷えた)不具合症状で、自立神経の乱れ!　そうなんだ! とやっと納得。
4 日間苦しんだ!!

コモドでは思ったより水温も低く、自身が感じたよりも身体の芯が冷えていたのだと、インナー等で寒さ対策していたのですが、続けて潜っていると冷えが溜まるのですね! また、ボートに上がってからでも風を受け結構冷えるし、ホテルまで帰ってくるのに時間もかかるのでまた冷える。ホテルに帰ってきてもシャワーのみなので、体の芯から温まることはない。

しかし、10 日以上も経ってからこんな症状が出るとは思わないのでびっくり。初めての経験です! 東洋医学の冷えからくる(体の芯まで冷えた)不具合症状で、自立神経の乱れ!

＜若気の至りか年寄りの冷や水＞

♡842　神﨑美治

ツアー中はテンション高めで結構無茶しているように見える皆さん。家に帰ってから体調不良になったことありませんか。耳鼻科にいったは聞いたことあるけど。ダイビングが原因なんてましてや年齢からくる不調なんて。考えたくないですねえ。

61 歳から始めたダイビング。慎重派だったがインストラクター試験の為無茶をした。SDC 若手組？だし。結果、自滅。実技試験猛特訓を 11 月の石垣の浅場で。午前中実技、午後は学科復習。4 日目に頭働かない状態で RDP 計算間違えばかり。宿では死んだように寝た。8 日目に倦怠感、脱力、思考力低下状態、人と口きくの鬱陶しい。まるで潜水病。SDC の会合でダイコンの講師にお聞きすると沖縄でサンゴの植付けの人も潜水病になったらしいとか。

今年 6 月に受験。沖縄本島宜野湾。気温は 30 度だが海底で一瞬ブルッと来た。計 4 時間漬かりっぱなし。合格してテンション高かったので気にしていなかったが 10 日目、腹がイテエ。医者に行こうにも玄関までも無理無理無理。動けない。結局 4 日くらい苦しんだ。後日、**医師でダイバーの知り合いに聞くと冷えから来る自律神経失調だと。体の芯まで冷えたんだ。検査しても原因なんてわからないし日にち薬だから耐えるしかないよって返事。東洋医学では説明がつくらしい。**この前のコモドの海も 24 度。帰路バリで一過性胃腸炎になった。冷えたんだ。ビジネスよかった。体調はお金に換えられない。先は長い。体を労わりながら皆さん楽しみましょう。

皆様もご存知のとおり、水中では体の熱は空気中の約 25 倍の速度で奪われ体温は急激に下がります。身体の奥まで冷えてくると「ふるえ」が起こって熱を出し体温の低下を防ごうとします。ふるえは体温が 35 度の時がピークです。
こまめに濡れた衣服を乾いた衣服に着替えたり、上着を着たり、カイロを使ったりして、体温の温存に努めましょう!　　38～40 度のお風呂にじっくり浸かるのが良いようですが!
皆様、寒さ・冷え対策、そしてケアをしっかりして、長くダイビングが出来るように!!
そして、蓄積される疲労にも注意を!
無理のないダイビングを心がけましょう。

皆様に少しでも参考になればと話したがらない、隠したがる体の不調を公開しました!

SDC 安全潜水の指針

2019 年 1 月（創立 25 年）

SDC は創立当初から「安全潜水」を行動原則に掲げ、25 年間重大な事故なくダイビング活動を続けてまいりました。会員の自己管理の心がけの賜物と言えますが、多分に幸運もありました。
今後も行動原則を守り安全にダイビング活動を続けられるよう、「SDC 安全潜水の指針」をまとめました。
今後会員からの意見を取り入れて更に充実した指針としたいと考えます。

1．日常生活において	体力強化・維持に努める 安全潜水情報をチェックする ダイビングポイント情報をチェックする 好みのダイビングポイントを探す ダイビング仲間を作る 定期的に器材のメンテナンスを行う 年に 1 度の健康診断を行う（医師の診断書）
2．ダイビングツアーを計画	独りか仲間と一緒か（誰と） なじみのポイントか初めてか 自分の体力・スキルで楽しめそうか 旅程に無理はないか ダイビングスタイルは エントリー&エキジットの方法は
3．ツアーに参加して	疲労感・意欲の確認 1 日のダイブ・ペースを予定する 自身の体調、スキルで参加を判断（場合によっては止める勇気を持つ） ブリーフィングをよく聞いてダイビングスタイルを把握する
4．ダイビング準備	フィン・マスク・ウェイトの確認 バルブを開いたか確認（レギュレターで吸い、メーターの動きをチェック） バディの確認、バディチェック（体調、機材）
5．エントリーからエキジット	ボートの構造、体力に応じて自身でやり易い方法でエントリー ゲージ確認、ＢＣ動作確認、ガイドに OK 申告 バディの確認 ガイドが指定した場所に集合、点呼、確認 ガイドの指示で進む
	生物観察・撮影直後、ガイド&バディの位置を確認 適宜エアおよび水深の確認、deco を出さない 30 分過ぎたら 15m以浅に居るよう心がける
	ガイドの指示に従い安全停止、自身のダイコンで確認 ガイドの指示で浮上、できるだけゆっくり ウェイト、ＢＣ、フィンの順に外してエキジット（現地ガイドの指示に従う）
6．水中でトラブル発生の場合 ①エアが来ない	慌てないで状況を確認 ゲージを確認 ガイド、バディに連絡してバルブの確認 レギュ不良の場合、自身のオクトあるいはガイドのオクトの助けを借りる
②エア切れ	ガイド or バディに助けを求める
③ホースの漏れ、破裂	すぐにガイドに連絡してエアの助けをもらいながら浮上
④マスクの不具合	普段からマスククリアに慣れる
⑤タンクのゆるみ・はずれ	ガイド or バディに助けを求める
⑥グループから離れてしまった場合	動かず 1 分待って浮上、安全停止（ガイドの指示に従う）

SDC25 年間の安全潜水の取り組み

SDC は創立以来安全潜水に取り組み、会報に掲載されてきました。会報 1 号から振り返って読んで気付いた事があります。ダイビングポイント情報は海の環境が変化するため、古い情報は当てにならない場合がある。一方安全潜水に関する情報は 20 年前に書かれたものでも現在充分役に立つことです。

①会報

No.1(1/1997):ハインリッヒの法則
水死の主原因はパニック
No.2〈1/1998)：うっかりミスをなくそう
No.3（1/1999):マナーこそ安全潜水の根幹
「安全潜水」が最優先
No.4（1/2000): バディ潜水の根拠
No.7&8(10/2000,1/2001)：自己管理"OK"
No.9(4/2001): ダウンカレント
No.10(7/2001): 怖かったこと、ヒヤリとした体験
No.12(1/2002): 忘れられない怖い思い出
No.13(4/2002): エア切れ
NO.14(7/2002): 流される
No.15(10/2002): 水深 62m
NO.16(1/2003): 洞窟
No.17(4/2003): アンカーロープ
No.18(7/2003): 飲んだら潜らない
No.19(10/2003): ゲージ爆発
No.20&21(1,4/2004): 漂流
No.21(4/2004): スキルアップと自己管理の重要性
No.23&24(10/2004,1/2005):減圧症にならないため
No.25(4/2005):安全潜水のすすめ
NO.27(10/2005): ダイバーのリスク管理
No.28(1/2006): 高齢者ダイバーと安全潜水
シニアダイバーの心得 7 か条
No.30(7/2006): ヒヤリ・ハットを減らそう
No.31(10/2006): ヒヤリ・ハット例
No.32(1/2007): ヒヤリ・ハット例
No.33(4/2007): ヒヤリ・ハット例
No.34(7/2007): ヒヤリ・ハット例
No.35(10/2007): ヒヤリ・ハット例
No.36(1/2008): ヒヤリ・ハット例
No.37(4/2008): ヒヤリ・ハット例
No.39(10/2008): ヒヤリ・ハット例、安全潜水
NO.41(4/2009): ヒヤリ・ハット例
No.43(10/2009): 落ちこぼれダイバーの体験
No.46(7/2010): バディシステムについて
No.47(10/2010): ヒヤリ・ハット例
No.49(4/2011): ダイコンが読めないシニアたち
NO.50(7/2011): ヒヤリ・ハット例
No.52(1/2012): シニアの安全に関する調査結果
No.53(4/2012): 正しい耳抜き、正しい浮上
No.61(4/2014): バリ島事故に学ぶ
No.62(7/2014): 耳抜き、事故発生件状況
No.63(10/2014): トラブル対処ケーススタディ
No.65(4/2015): ダイビング事故と中高年ダイバー
No.66(7/2015): 人気ポイント情報交換会
（バリ島事故から学ぶ）
No.69(4/2016): 耳抜き不良
No.70(7/2016): ヒヤリ・ハット例
No.74(7/2017): ダイコンの正しい使い方

②安全潜水に関する講演

2012 年 1 月新年会
「正しい耳抜き・浮上」　山見信夫先生
2015 年 1 月新年会
「ダイビング事故と中高年ダイバー」野澤徹先生
2016 年 1 月新年会
「耳抜き不良から生ずるトラブル」三保　仁先生
2017 年 5 月　安全潜水勉強会　江東文化センター
「ダイブコンピューターと減圧症」今村昭彦先生
2018 年 1 月新年会
「ダイブコンピューターと減圧症」今村昭彦先生
2018 年 5 月　安全潜水勉強会　江東文化センター
「漂流事故防止セミナー」5 人の講師による講演

＊ヒヤリ・ハットに関しては会報 30 号で情報提供のお願いをしてから 5 年位体験的報告がありました。残念ながら最近は情報提供が減少しています。ヒヤリ・ハット情報の共有は安全潜水に繋がると思いますので提供をお願いします。過去の例も何らかの形で会員が共有できるようにしたいと思います。

安全潜水のための講習会の提案

安全潜水の指針を役員会で検討した際に、書いた物だけでなく実際に水の中で体験した方が身に着くのではと下記提案がありました。

①パニックを起こさないために
マスクの脱落、エア切れなどを想定した体験講習
②シグナルフロートの使い方講習
③ダウンカレントに掴まった場合の講習
＊講習をどうやって実施するか、今後の課題として検討します。

005 大隅楠夫

DAN JAPAN セミナー

第 20 回 安全潜水を考える会 研究集会

2018 年 10 月 27 日（土曜日）

レポート　845 矢部 善信

今回、DAN JAPAN セミナー「第 20 回　安全潜水を考える会　研究集会」に SDC6 名で参加させて頂きました。

期日：　平成 30 年 10 月 27 日（土）
開催：　13:00 ～ 17:00
会場：　東京海洋大学　越中島キャンパス
　　八十五周年記念会館
会費：DAN 会員　無料、SDC 会員　若干名無料
参加者：838 市川さん・792 長谷川さん
　　820 小澤さん・877 後藤さん
　　845 矢部　・737 井上さん
スケジュール：講演は 3 講演、抽選会、交流会でした。

今回の講演内容の一つとして、中高年ダイバーや医師から非常に注目度の高い、「メディカルチェック」が取り上げられていました。

講演 1：「海上保安庁における安全潜水について」
演者：大濱　譲　（海上保安庁救難部救難課）

所謂、「海猿」出身者であり、海上保安庁潜水士が業務や訓練で行っている自身とバディのトラブルに対する備えについて講演。

(1)装備確認と訓練の重要性、トラブルまでに発展させない、冷静でいる事の重要性。

(2)共通認識と意思疎通、陸上での打ち合せで、理解出来ていない事は、水中においては理解が出来ない事。

(3)想像力を働かせる事、違和感を察知する、トラブルに対する、複数案やバックアップ方法を考慮し、迷ったらシンプル・原則に戻る事、緊急時の対応の仕方の確認を実施。

以上の講演から、SDC で作成予定である、「SDC 安全潜水の指針」は重要である事を痛感。

また、SDC ダイビングにおいても、基本である、「バディチェックの実施」、「ブリーフィング時での緊急時の対応確認」を再確認する事が、疎かになっているのではと感じた。

講演 2：「大学におけるダイビングと安全～学生が安全に潜るための枠組み～」
演者：松本 秀夫　（東海大学　体育学部教授）

講演内容は、学生が在籍する大学の立場から、学生のダイビング活動の現状と課題、法令順守（コンプライアンス）の具体的な方策の検討を講演された。

内容は、ダイビング事故が大学の授業・課外授業・公認なのか、それとも学生のプライベートなのかで、大学が訴訟対象になる事。

これを SDC に当てはめると、ダイビング事故が発生したなら、SDC も訴訟対象になる可能性がある事、従って、安全潜水に対する SDC 対策及び訴訟時保険が必要である事を認識致しました。

講演 3：「ダイバーにとってメディカルチェックとは」
演者：小島 泰史（東京医科歯科大学付属病院）

ダイバー向けメディカルチェックとは、ダイバー健康診断であり、60 歳以上では、半数以上が分からない語であり、言い換えや説明付与が望まれる場合も多い。（国立国語研究所）

高気圧作業安全衛生規則では、エントリー時及び 6 ヵ月に 1 回医師による健康診断が義務づけられている。

しかし、レジャーダイバーは潜水に医師の健康診断は必須で無く、RSTC ガイドライン、DAN ガイドライン、インストラクター判断によっている。

DAN ガイドラインでは、「スクーバダイバーのためのメディカルチェック・ガイドライン」の「質問票」でハイ有り→インストラクターの判断→医師受診

インストラクターの判断による、2004 年以降改訂がされていない現況である。

また、2016 年日本高気圧環境・潜水医学会　ダイバーの健康診断シンポジウムが開催されている。

中高齢者の取扱では、下記の事項が望ましい。

・年齢によらず、潜水入門時には医師の健康診断が望ましい。
・男性 45 歳、女性 55 歳では定期的健康診断が必要である。

今後は、「質問票」でハイが無くても医師によるチェックが必要であり、脳卒中、脳梗塞、心筋梗塞になる危険度及び血管年齢を検査すべきである。

結果として、「ダイバーにとってメディカルチェック」とは、

・安全に潜るためのツールのひとつ。
・健康で長生きするためのツールかもしれない。

ダイビングを続けて、健康で長生きな人生を送りましょう。

・景品抽選会

抽選会では、ダイビング 3 点セット等の豪華景品が抽選により、今回は全員分がありました。

・交流会

左より市川さん、矢部、後藤さん、井上さん、小澤さん。

交流会は 1,000 円で飲み放題、乾き物食べ放題でした。

また、各ダイビング関連の方々との交流が図れる場であり、SDC の認知向上にも役立ちました。

まとめ

今回の講演を拝聴し、SDC での今後の課題及び実施対応を検討しなければならない案件がある事を再認識致しました。

・SDC 会員の健康診断書受診の促進。
・診断書作成 Dr.の専門医師及び一覧表の作成。
・SDC 会員の安全潜水の意識向上。

メディカルチェックの意義

ダイビングの参加申込書には、申込者の健康状態などを記載する欄（メディカルチェック）があり、

健康状態や既往症によってはダイビングをすることが望ましくなかったり、時には禁忌とされるため、メディカルチェックが必要である。

医師による診断書の意義

既往症などがあり、医師の診察を受けたうえで、「ダイビングをしても構わない」などの診断書が出される場合、「診察時点の患者の身体の状況からは、ダイビングをすることが明らかに不適切というものではない」程度の意見を述べたものである。

さらに、メディカルチェックはダイバーからの情報提供であり、インストラクターやガイドはこのメディカルチェックで得た情報も加味してダイバーに対応する必要があり、メディカルチェックで得た情報次第で、インストラクターやガイドの予見義務及び結果回避義務が変わってくる可能性がある。

また、インストラクターやガイドは、ダイバーが記載したメディカルチェックには必ず目を通し、状況によっては医師への受診を促したり、あるいはダイバーにリスクを説明してダイビングの中止を勧告するなどのことで、安全潜水にとっては大変重要である。

次回の「安全潜水を考える会　研究集会」に SDC 会員の方が多く参加される事を期待いたします。

以上の講演内容の詳細は、DAN　JAPAN「Alert Diver Monthly」12 月号、1 月号に掲載予定です。

以上

“DAN JAPAN” と SDC の 提携について

838 市川 雅紀

今年度に入り幾度かの DAN JAPAN と話し合いを行い、提携に至りましたので報告致します。
提携により SDC 会員が新たに DAN に加入する際の入会金 5,000 円が免除されます。

DAN JAPAN（通称 DAN）については既に皆さまも御存知かと思いますが、改めてその内容として述べますと、ダイビングに特化する医療情報の提供と保険に尽きます。
「緊急ホットライン」、「メディカルインフォメーションライン」(医療相談)、「DDNET(Divers Doctor Network)」など、ダイビングに関連した医療関連のサービス提供、さらに「再圧治療」の一部補助があります。
また安全知識向上のための情報提供サービスとして、Alert Diver Monthly、講習会・セミナー（参加費無料）があります。

そして会員資格に自動付帯している「レジャーダイビング保険」があります。
特に海外での”救援者費用”に注目です。（遭難した救援対象者を捜索する活動に要した費用のうち、これらの活動に従事した者からの請求に基づいて支払った費用）
海外で自らが遭難事故に遭ってしまった場合、海外では遭難捜索費用などは実費有料が多いのですが、同行者に「費用は出してくれるのか」と聞かれても同行者は答えに躊躇します。
でも、「あの人は DAN に加入している」と言えばスムーズな着手になるそうです。
残された仲間のためにも皆さまの加入をお勧め致します。

（DAN 以外の（通称）ダイバーズ保険でも良いので御自身に合った保険加入をお願いします）

◇ DAN JAPAN
https://www.danjapan.gr.jp/service

◇ レジャーダイビング保険
https://www.danjapan.gr.jp/service/insurance/leisure

この自動加入保険では足りないとお考えでしたら次の保険が有ります。

◇ ダイバープラス保険
https://www.danjapan.gr.jp/service/insurance/danntai

DAN への新規入会・入会金免除プログラムについては月ごとにまとめますので、入会希望の方は担当までメール等にて連絡してください。折り返し入会フォーマットを送らせていただきます。

担当　838 市川 雅紀

あなたの行きたいツアーを探そう！

公認
- 会員企画 → 会員が幹事となり、会員のみ参加
- 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集しツアーに同行、会員のみ参加

推薦
- 賛助会員＋現地ショップ タイアップ企画 → 幹事は旅行社の SDC 担当者

公認費用基本 → 飛行機代、燃油込、宿泊（2 名 1 室）、現地送迎込、その他は別途記載

ツアーによって内容が異なりますのでホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常 31 日前）等詳細については幹事までお問い合わせください。

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	1931	4.22～27	石垣島モズク摘み＆サンゴの植付けダイブ 5 日間	＊石垣島で午前中ダイブ内1日はサンゴの植え付け 午後はモズク摘み(ダイブ変更可能)　＊現地集合･現地解散　＊初心者歓迎　＊8 ダイブ　＊ホテル朝食付き　＊希望者は八重山蛍の鑑賞ツアーあり	9.5 万	600 名倉　三也子
	1932	6.25～29	沖縄本島と与論島ツアー	青い海と白い砂のコントラストを堪能しましょう 那覇空港発着　他問合わせ＊全 7 ダイブ(本島 2、与論 5)　＊4 泊ツイン　＊5 食付き　＊6 名	11.5 万	591 和田美代子
	1933	7.1～6	徳之島 6 日間 鹿児島県	長寿子宝島の徳之島。トンバラ岩や神様サンゴ、魚影の濃い北海岸、内湾のマクロ、豪快な地形の西海岸、海底洞窟やウミガメだらけのビーチ。＊鹿児島空港集合 ＊初級者可＊5 泊 8 ボートダイブ＊朝付＊最終日徳之島観光	10 万	842　神﨑美治
	1934	7.22～26	高知柏島 5 日間 四国	青く輝く柏島の海で美しいサンゴやカラフルな魚を観察フォト派に大人気。＊初級者可　＊8 ダイブ　＊食事付 ＊関西以外からは宿毛駅集合(要相談)	9.2 万	832　藤井則芳
賛助公認企画	S1901	4.19～25	トカラ列島 口之島	4/19(金)23:00 鹿児島港フエリー出航～4/24(水)鹿児島港 18:00 帰還　黒潮の本流でしか体験できない海がここにはあります。マグロもGTも規格外の大きさにこの時期だけのマダラトビエイの編隊やハンマーも最高！ 10 ダイブ、全交通費付き　宿　5 泊全食事付き、 飛行機代金自費！鹿児島空港集合！	35 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1902	4.26～30	トカラ列島 口之島	黒潮の本流でしか体験できない海がここにはあります。 マグロもロウニンアジは規格外の大きさで。 この時期はマダラトビエイの編隊やハンマーも登場！ 7ダイブ、全交通費付き　宿　3 泊全食事付き、 飛行機代金自費！鹿児島空港集合！	25 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1811	5.13～17	トカラ列島 口之島	5/14(月)23:00 鹿児島港出港　⇒5/17(木)18:40 鹿児島港帰港　黒潮の本流がぶち当たる海は野生の匂いがプンプン！マグロもロウニンアジもツムブリも規格外の大きさに圧倒！芽瀬では鮫祭り　鹿児島空港集合、宿泊代全食事付き　7 ダイブ、全交通費付き，1 名から開催します。なにしろ素晴らしい海です。飛行機代金は自費！	25 万	ぷちアイランド S15　金子弘之

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助公認企画	S1812	6 初旬	沖縄 粟国島	ギンガメのトルネードはもちろん、マグロが 200 匹以上で押し寄せる姿は圧巻、この時期の粟国の海は熱すぎます 那覇ホテル集合！宿 3 泊代全食事付き　7 ダイブ、フエリー代金付き。飛行機代金は自費！	18 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1813	6 月下旬	宮古島 池間島	梅雨明け、べた凪の沖縄の海へ　宮古島の代表する東平安名崎と島の北側に位置する幻の環礁　八重干瀬へ 7 ダイブ　宿 4 泊　レンタカーでの移動になるので 交通費が含まれます。1 名から開催！	20 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1814	7 月初旬	梅雨明け 小笠原母島 6 日間	梅雨明けの小笠原は毎日べた凪ドンピカピーカン、小笠原丸往復 2 等寝台席ベッドも快適です。交通費、宿 3 泊、6 ダイブ付き。 日程は 1 月に時刻表が発表後決定します。	21万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1815	8 月初旬	南九州薩南群島 秘境ツアー 草垣群島 薩摩硫黄島	手付かずの海を船をチャーターし、クルーズしながらで潜り倒します。野生の匂いがプンプン！湧き上がる魚影は体感しないと分かりません圧倒！鹿児島空港集合、宿泊代全食事付き　8 ダイブ、全交通費付き， 鹿児島空港集合！飛行機代金は自費！	30 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1816	7.12～16 8 月	八丈島	梅雨明け、そして真夏の八丈は海の色が最高の 八丈ブルー　宿 3 泊　飛行機代金 6 ダイブ付き 1 名から開催します。	15 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1817	7 月～9 月	南伊豆 神子元島	伊豆でハンマーヘッドの大群に会いに行きましょう！スキルと経験に合わせガイドします。宿 2 泊　送迎　ダイビング 4 ダイブ　＊下田駅集合　1 名からお好きな日に開催しますが、潮回りが合わない日がありますので要相談！	7.8 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1818	10 月	小浜島 ヨナラ水道	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！ホテル 5 泊付き　8 ダイブ付き　1 名から開催します。石垣島ホテル集合。飛行機代金は自費！	19 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
推薦企画	N1902	6.29～7.7	奄美大島北部 日数自由 現地集合解散	永吉・現地入り。期間中自由日数。 航空券はマイルで￥0～。1 泊 2 食￥8,000～、2 ダイブ￥13,000、手配手数料￥3,240。 (右記費用は 3 泊 4 日 4 ダイブ・全食事付の場合の例)	9 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1901	毎日	沖縄本島 恩納・水納島 ケラマ周辺エリア	沖縄本島は近くて海も意外とキレイなんですよ。 2 泊 3 日（4 ボート）～、お一人様から気楽にボートダイビング！好みのカメラ、地形ダイブ、お魚ウオッチングスタイルのポイントへ出かけます。提携旅行社にてすべて手配可能です。	7 万 ～	オーシャン ビーチ S68　藤田勝弘

【海外ツアー】

会員公認企画	1878	3.12～18	バリ島・トランバン 7 日間 インドネシア	ワイドからマクロまで楽しめる。フォト派に大人気 ＊関空・成田発着　＊初級者可　＊4 日間無制限ビーチダイブ付　＊滞在中全食事付	23 万	306　宮本節子
	1879	5.13～18	アニラオ 6 日間 フィリピン	日本からも近く、マクロもワイドも楽しめるフィッシュウオッチングの聖地。高速道路が延長され随分近くなりました。 ＊関空・成田発着　＊11 ダイブ　＊滞在中全食事付	13.7 万	723　田中　彰
	1971	10.22～28	北パラワン・ブスアンカ　7 日間 フィリピン	ジュゴンに会いに行きましょう。エメラルドグリーンに輝くパラワンの海、多様な魚種が混在、ワイド・マクロ・地形と楽しめる。＊関空・成田発着　＊初級者可　＊8 ボートダイビング＋ジュゴンウオッチング＊リゾート滞在中食事付	21 万	842　神﨑美治

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1767	毎日出発	フィリピン リロアン	セブ島最南端！のどかな田舎町でマクロ三昧！！ 日本人ガイドも常駐！思う存分、写真を楽しみたい方！ 全食事付/成田・大阪・名古屋・福岡発着可能です。	9.4 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1861	1 月～4.19	タイ　シミランクルーズ	絶大な人気とリピート率を誇るハレルヤ号 7 日間 成田発・関西・名古屋・タイ国際空港・シミラン最大 14 ダイブ付き	18.8 万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1856	日本発着 1 月～4.6	ラジャアンパット クルーズ 9 日間	ダイバー専用に造られたクルーズ船【パヌニーヨット号】で静物の宝庫ラジャアンパットの海を潜るクルーズ 羽田・関西発着　最大 18 ダイブ付　朝 6 回　昼 6 回　夕 6 回(機内食除く)	35.8 万～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1862	2019 年 1.1～	タイ・シミラン クルーズ 5 日間	タイ航空利用/羽田発着　毎日出発サウスサイアム 3&4 号　2 泊 3 日ショートクルーズ！ オプショナルツアーやホテルアレンジ可能！！	17.8 万～	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1863	1.1～4.30 毎日発	コスメル島とカンクン＆セノーテ 7日間	コスメル島でダイビング(5 本)＋カンクン(セノーテダイブ.2 本)　＊成田・中部・伊丹発着　＊最大 7 本ダイブ　＊昼 1(セノーテダイブの際)　＊早期申込み割引有　＊各国空港税別	25.5 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1864	1.1～4.30 毎日出発	カンクン＆セノーテ＋キューバ(ハバナ＋カヨラルゴ) 11 日間	カンクンでセノーテ・ダイブ＋キューバ（ハバナ＋とっておきの島カヨラルゴでダイビング）　＊成田・中部・伊丹発着　＊最大 8 本ダイブ　＊朝食 7・昼食 4・夕食 4　＊各国空港税別	41.3 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1865	1.1～4.30 毎日出発	キューバ／ハバナ＋カヨラルゴ島 9 日間	カリブ海の真珠／キューバ（ハバナ＋とっておきの島カヨラルゴでダイビング）　＊羽田・中部・伊丹発着　＊最大 6 本ダイブ　＊朝食 5・昼食 3・夕食 3　＊各国空港税別	35.8 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1866	1.7～4.29 毎週月曜発	トンガ王国でクジラとスイム＋ダビング　7日間	トンガ王国の巨大ケーブでダイビング＊成田・中部・伊丹発着　＊AOW以上＊最少催行4名＊最大 9 本ダイブ＊朝食 4・昼食 4・夕食 3＊他日程アレンジも可（要問合せ）＊各国空港税別	39.8 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1867	1 月以降水曜 日・土 曜日発	成田発　パプアニューギニア・ワリンディ 8 日間	透明度の高い海に豊かなサンゴが生い茂りビギナーから経験者まで豊かな水中世界を満喫出来ます・成田発・最大 15 ダイブ・朝 6 回　昼 6 回　夕 6 回	34.1 万～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1859	1.8～31 火・水・木発	プラヤデルカルメン（メキシコ） 7 日間	冬季限定のブルーシャークダイビングとコスメル、セノーテ、メキシコの魅力を一挙に体験。6 ダイブ付。成田・名古屋・関空発着　＊朝食 4・昼食 2　ブルーシャークダイブは AOW 以上参加可能　＊2 名 1 室利用料金	26 万 ～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1868	日本発着 1.12～3.30	モルディブ 6 泊 8 日クルーズ	マンタ・ジンベエの大物狙い。　＊成田発着(場所により、国内線手配可)　＊土曜日発着（除外日あり） ＊ダイビングレベルは 50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方。＊15 ボート　＊全食事付	27 万 ～	ワールドツアー プランナーズ S42 谷岡　諭
	N1869	1.15～2.28 火・金・日発	フィジー 8 日間	直行便再就で人気復活！人気のマナ島滞在プラン。ボートで片道 15 分圏内に 50 以上のポイント点在。日本人ガイドも常駐。最終日はナンディ宿泊　＊成田発着 *8 ボートダイブ付（追加可能）　*食事:朝 5 昼 4 夕 5	29～ 30 万	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1873	日本発着 1.19～31	ラジャアンパット 10 泊 11 日 ロングクルーズ	南のミソールから、北は赤道超えのロングクルーズ！ドロップオフ、ラグーン、マンタポイント、もちろん歩くサメも！有名ポイントをめぐります。＊航空運賃込み（入境料別）＊全 21 本＊同性相部屋＊代理店からもご予約可能	63 万 円～	ダイブドリーム インドネシア S66　唐澤・大塚

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1858	大韓航空 1.29～2.3	世界複合遺産 パラオ 5 泊 6 日クルーズ	パラオは凄い海！産卵時期のミヤコテングハギ、ツノダシ群がブルーコーナー、ニュードロップを美しく塗り替える瞬間をエキサイトに楽しもう。	予価 22 万 ～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1872	1.29～2.3 2.28～3.5	パラオクルーズ 「カンムリブダイの行進、6 日間」	ウーロン島に新月限定の凄いダイブサイト登場！10000 匹のカンムリブダイが放卵する「カンムリブダイの行進」早朝イベントをパラオスポートで見よう！成田、中部、関西発着、11 ダイブ、全食付 SDC 会員割￥5,000	20 万 ～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1874	2.11～4.17 毎週水曜発	フィリピン マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着 AOW以上＊最少催行 2 名＊16 本（内 5 本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊他日程アレンジも可（要問合せ）	18 万 ～	トラベルネット サービス S58　森下亮一
	N1870	2.16～21	パラオクルーズ 「ミヤコテングハギ、ツノダシの産卵シーズン、6 日間」	1 月～2 月はパラオの海は産卵シーズン！神秘の瞬間をパラオスポートで楽しもう！「ミヤコテングハギ」「ツノダシ」が演じる産卵ショーをブルーコーナーで見よう！成田、中部、関西発着、11 ダイブ、全食付 SDC 会員割￥5,000	20 万 ～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1871	2.16～21	パラオクルーズ 「クルクルマンタ 6 日間」	世界複合遺産のパラオクルーズ！青い海、魚群、大物、マクロ全ての希望を叶える凄い海！満月は「クルクルマンタを狙おう！」もちろん乗船ゲストだけの特権！成田、中部、関西発着、11 ダイブ、全食付 SDC 会員割￥5,000	20 万 ～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1903	日本発着 2.23～3.3 3.2～3.10	ラジャアンパット 6 泊 7 日 王道クルーズ	初めての方もそうでない方も、 SDC 会員の皆様に潜って頂きたい D2I セレクトのポイント選びです！もちろん歩くサメ、ムレムレの魚群、美しい珊瑚！＊航空運賃込み（入境料別）＊全15 本＊同性相部屋＊代理店からもご予約可能	42 万 円～	ダイブドリーム インドネシア S66 唐澤・大塚
	N1837	3. 23～30	モルディブ ダイブクルーズ ソレイユ号(乗合)	永吉・同行。船 6 泊/13 ダイブ付。乗合/4 名催行 要・経験 100 本程度・ブランク半年内・アドバンス。 モルディブ初の方向け企画。ベテランは物足りず？	25 万 ～ 27 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1876	3.30～4.5	フィリピン・トゥバタハクルーズ 7 日間	フィリピン航空利用 17～18DV+全食事付 世界自然遺産である「トゥバタハリーフ」を存分に堪能できるダイブクルーズ。	32.9 万	クラブ・アズール S75　杉田　優
	N1904	4.1～7.31 毎日発	コスメル島とカンクン　＋　セノーテ 7日間	コスメル島でダイビング(5 本)＋カンクン(セノーテ・ダイブ 2 本) ＊成田・伊丹発着　＊最大 7 本ダイブ　＊朝食 2、昼食 1(セノーテ・ダイブの際)　＊早期申込み割引有　＊各国空港税別	23.5 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1905	4.1～7.31 毎日出発	ラパスでダイビング 6 日間	アシカと遊ぼう！ラパスでダイビング 6 日間　＊成田・中部・伊丹発着　＊最大 6 ダイブ　＊朝食 3・昼食 2 付（最終日のアシカ 又はジンベェの OPあり）　＊各国空港税別	18.6 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1906	4.1～7.31 毎日出発	キューバ／ハバナ＋カヨラルゴ島の 9 日	カリブ海の真珠／キューバ（ハバナ＋とっておきの島カヨラルゴでダイビング）＊羽田・中部・伊丹発着　＊最大 6 本ダイブ　＊朝食 5・昼食 3・夕食 3　＊各国空港税別	35.8 万～	レックス ツアーズ S52 田淵　司
	N1877	4.1～8 4.8～15 4.22～29	マレーシア ラヤンラヤン 8 日間	ダイバー憧れのハンマーヘッドシャーク。ラヤンラヤンのハンマーベストシーズンは 3 月中旬～5 月上旬。人気の 4 月出発ツアーをご用意しました。＊成田発着　＊12 ボートダイブ　*リゾート滞在中全食事付	32 万 ～	ユーツアー S43　村瀬慶美

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1907	4.1～	インドネシア/コモド・デイトリップ 6 日間	ガルーダインドネシア航空利用/成田/関空発着 6DV+コモドドラゴンツアー付 世界自然遺産・コモド諸島の海も陸も、たっぷり楽しめる充実プラン。朝食・昼食付	14.2万	クラブ・アズール S75 杉田　優
	N1875	4.13～20	モルディブ クルーズ 8 日間	スリランカ航空利用/成田発着 15DV+全食事付 スペシャルキャンペーン！ ツアー代金お一人様あたり￥198,000(別途、諸税)	19.8万	クラブ・アズール S75 杉田　優
	N1908	5.1～	タイ・タオ島 5 日間	タイ航空利用/羽田発着 5 日間 8DV～オプショナルツアーやホテルアレンジも可能！！朝食付	13.8万～	クラブ・アズール S75 杉田　優
	N1909	日本発着 5.10～7.10 毎日出発	ボホール 8ﾀﾞｲﾌﾞ付 5 日間	フィリピンNO.1ポイント「バリカサグ」まで、ボートで30～40分!!　※羽田発着　※8ダイブ付 ※全食事付　※日本人ガイド複数常駐	10.1万～	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡諭
	N1910	日本発着 5.10～7.10 複数日程	パラオ 4ﾀﾞｲﾌﾞ付 5 日間	日本人常駐！世界 No.1 ダイビングスポットを最高のサービスで潜る！！成田発着・4 ダイブ付き　・ランチ 2 回付	15 万円～	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡諭
	N1911	日本発着 5.10～7.31 の月曜発	タヒチ・ファカラバ 8 日間	サメ・エイ・マグロ・カメ・バラクーダカジキ・マンタ・ハンマーヘッド・バンドウイルカなどの大型の海洋生物との出会いの場！成田空港発 8 ダイブ付・朝 5 回昼 0 回夕 5 回	35 万～	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡諭
	N1912	日本発着 5.10～7.31 の土曜発	パプア・ワリンディ 8 日間	ビギナーから経験者まで豊かな水中世界を満喫できます！ダイビング器材のセッティングや持ち運び、洗浄もすべてスタッフがやってくれるお殿様・お姫様スタイル。 成田空港発 10 ダイブ付き・全食付き	32 万～	ワールドツアープランナーズ S42 谷岡諭
	N1913	5.11～6.22 の土曜日発	パプアニューギニア・キンベ 8 日間	ベストシーズンのキンベ湾　日本人ガイド常駐のワリンディプランテーションリゾート滞在。抜群の透明度の海に広がる珊瑚と濃い魚影が待っています。＊成田発着　12 ボートダイブ　*リゾート滞在中全食事付	29.5万～	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N1914	5.15～6.26 毎週水曜発	フィリピン マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着 AOW以上＊最少催行 2 名＊16 本(内 5 本は早朝ニタリダイブ)＊朝食付＊他日程アレンジも可(要問合せ)	18 万～	トラベルネットサービス S58 森下亮一
	N1915	5.16～24	パラオ パラオ環礁縦断 クルーズ 9 日間	龍馬号の初登場クルーズ　パラオ環礁南北 130 キロを縦断。ペリリューは勿論、北部ノーザンリーフ、テールトップも責める魅惑の洋上7日間。*成田・関空　*23 ダイブ　*乗船中全食事付　*フリー潜行　*中性浮力　*大韓航空	51 万～	ユーツアー S43 村瀬慶美
	N1916	5.27～6.4	マラトゥア クルーズ 9 日間	ガルーダインドネシア航空利用/羽田発着 最大 20DV+食事付 日本人スタッフ同行～ラジャマンタ号～	34.8万	クラブ・アズール S75 杉田　優
	N1917	07.01～ 09.30 毎週月曜発	トンガ王国でクジラとスイム＋ダイビング　7日間	絶対お見せ出来ます、100％以上の満足度請け合い！ ホエール・ウィズ・スイム＋ダイビング＊成田・中部・伊丹発着　＊最少催行 4 名＊最大 4 本ダイブ＊朝食4・昼食4・夕食 3＊他日程アレンジも可　の＊各国空港税別	44.5万～	レックスツアーズ S52 田淵　司

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1918	7.6～7.11 7.13～7.18 7.20～7.25 7.27～8.1	フィリピン マラパスクア クルーズ 6 日間	1st ダイブは「ニタリ狙い」、2nd～はピグミーシーホース、オオモンカエルアンコウ、ヘアリーフラッグフィッシュ、オオウミウマ、ニシキテグリのペアリング等、ニタリとマクロがセットのダイバー必見クルーズ。成田、関西、中部発着、13～15 ダイブ、クルーズ中全食付、SDC 会員割￥5,000	21．5 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1919	日本発着 7.6～13 8.3～8.10 8.31～9.7	コモド諸島 王道ルート 5 泊 6 日クルーズ	コモド諸島全域を王道クルーズ！ワイドの北エリア、不思議生物の南エリア、セントラルのサンゴ＆ハナダイは格別 ＊航空運賃込み（入境料別）＊全13 本＊同性相部屋 ＊代理店からもご予約可能	予定価格 38 万円～	ダイブドリーム インドネシア S66　唐澤・大塚
	N1920	7.13～18	コモド ショートクルーズ 6日間	お仕事をされている会員様！海の日の連休を利用して、6 日間でコモドクルーズに乗船できます。クルーズ 3 泊 9 ダイブ付。勿論コモドドラゴンも見学　＊成田・関空発着 9 ダイブ　*クルーズ乗船中全食事付	22 万～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1921	日本発着 8.24～9.1	北エリア中心 コモド諸島 6 泊 7 日クルーズ	いつもと違ったコモドを楽しみたい方！透明度 20m～、水温 28℃～、北エリア限定。大潮廻りでムレムレの魚達数百匹集まるカスミ玉！　＊航空運賃込み（入境料別） ＊全16 本＊同性相部屋　＊代理店からもご予約可能	予定価格 42 万円～	ダイブドリーム インドネシア S66　唐澤・大塚
	N1922	日本発着 10.5～13 10.19～27	バンダ海クルーズ 6 泊 7 日	バンダ海はダイナミックな地形。ハンマーリバーを狙います！D2I だけの 9 日間のクルーズが実現しました！ ＊航空運賃込み（入境料別）＊15 本＊同性相部屋 ＊代理店からもご予約可能。ユーツアー他お手軽パッケージの取扱あり。	予定価格 47 万円～	ダイブドリーム インドネシア S66　唐澤・大塚
	N1923	日本発着 11.16～28	ラジャアンパット 10 泊 11 日 ロングクルーズ	南のミソール島から、北は赤道超えのロングクルーズ！ドロップオフ、ラグーン、マンタポイント、もちろん歩くサメも有名ポイントをめぐります。＊航空運賃込み（入境料別） ＊全 26 本＊同性相部屋＊代理店からもご予約可能	予定価格 64 万円～	ダイブドリーム インドネシア S66　唐澤・大塚

前号（79 号）掲載で継続募集中のものが有ります。前号ご参照の上幹事にお問い合わせください。
ツアー一覧に関するお問い合わせ、およびツアー計画書の提出先　817　船山浩志　845　矢部善信
81 号ツアー計画書の締め切りは 2 月 15 日です。

賛助会員通信

●色会員さんは内容が更新されています。　（加入順）

(株)P. I. T. ダイビングショップ＆ツアーディスク　S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般を
ご案内可能です。飛行機を利用したプランだけ
ではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。
国内の移動の際にはお声がけください。
ＳＤＣ担当　：　松山
〒151-0064　東京都渋谷区上原 1-32-17　3Ｆ
℡　：　03-3466-6489
e-mail：travel@pit-diving.com

GOOD ダイブショップ　S33

http://www.boholgood.com
日本の夏には避暑地として冬は避寒地として
過ごしやすいボホール島です。ギンガメアジ
など大物を目指すバリカサグ島は事前予約制
です。皆様のお越しをお待ちしております。
ＳＤＣ担当：SDC#601 冨田恭子 SDC#742 尾上未夏
6300 Graham ave Tagbilaran city
BOHOL Philippines
℡：+63-38-501-8988
e-mail：info@gooddive.jp

(株)スポートツアーズ S14

http://www.sporttours.co.jp
MD ダイバーが選ぶクルーズ部門 18 年連続 1 位！
パラオクルーズ、トゥバタハリーフクルーズ、マラパスクアクルーズの 3 コースのスペシャルクルーズを運行。世界のダイバーが愛する旬の「パラオクルーズ」
魚の多さ、透明度の良さ、景色の美しさ、魚達のフレンドリーさは世界的に有名！「食事」「ダイビング」「安全」に定評のあるカストマーサービスを経験豊富なガイドと一緒に楽しみましょう。
ＳＤＣ担当：西元
〒162-0053　東京都新宿区神楽坂 2-12-1-805
℡：03-6276-0550 099-227-0550
e-mail:divecruise@sporttours.co.jp

ぷちアイランド S15

http://hwbb.gyao.ne.jp/petit/index.htm
ツアーはお好きな日程とお好きなダイビングスポットへお一人様から開催いたします。
ＳＤＣ担当：金子　弘之
〒141-0033　品川区西品川 2-7-16
℡：03-3495-7015
携帯　090-3409-8954
e-mail：hw729461@yk2.so-net.ne.jp

サンドウエーブ(アドミナル(株) S26

https://sandwave.jp/
ＳＤＣ担当：下川（ツアー、講習）
近藤（器材販売）
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1－16－10
小勝ビル２Ｆ
℡：03-3345-0201
e-mail：0333450201@warpfin.jp

さうすぽいんとダイビングサービス S46

http://www.s-diving.jp
ＳＤＣ担当：高嶺　守
〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX ：0980-88-2661
e-mail：south-p@wonder.ocn.ne.jp

デイドリーム S47

http://www.daydream-dive.com
コロールからのデイトリップでは快適なトイレ、シャワー付き大型クルーザーで、ダイブクルーズは憧れの龍馬で夢のような超快適ダイビングを余すところなくお楽しみ下さい。
マクロ～超大物、様々なダイビングに対応します。
ＳＤＣ担当：公野（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-5
中日本ビル 3 階
℡、Fax：03-6661-7285
e-mail：palau-info@daydream-dive.com

(株)横浜カンパニー S41

http://tripplan.jp/
本号掲載のツアー、永吉、同行いたします。
モルディブ、奄美大島など。
キューバはいつでも 3 名いれば同行、ご希望日数、内容でご案内いたします。
お気軽にお問い合わせください。
ＳＤＣ担当：永吉拓也
〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町 36 番
℡：Fax：TEL:045-333-4200
携帯：090-9968-5710
e-mail：info@tripplan.jp

(株)ワールドツアープランナーズ S42

http://www.wtp.co.jp
豊富な旅&ダイビング知識を持つスタッフがそろう、ダイビングツアー専門旅行会社。世界を旅するダイバーの味方として皆様をお手伝いします！
ＳＤＣ担当：谷岡　諭
〒105-0013　東京都港区浜松町 2-10-10
第 2 小林ビル
℡：03-5425-7711　fax ： 03-5425-7713
e-mail：info@wtp.co.jp

(株)ユー・ツアーサービス/ユーツアー S43

http://www.u-diving.jp
いつも沢山の会員様にユーツアーをご利用頂きありがとうございます。
ユーツアーでは皆様を飽きさせない沢山のラインナップをご用意しています。大物、マクロ、リゾートステイ、クルーズ等、ご希望に合わせてご提案しますのでお気軽にご連絡下さい。
ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500
e-mail：tabikikaku@u-tour.jp

おきなわ トロピコ S61

http://www.okinawa-tropico.com
皆様のおかげで創業 29 年になりました！沖縄那覇にあります、おきなわトロピコです。那覇から毎日慶良間諸島へ出航しております。午後の半日ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞや粟国、渡名喜島への遠征ﾂｱｰも有り！
ＳＤＣ担当：奥間　敬子
〒900-0113　沖縄県那覇市牧志 2-23-8
℡：098-867-5032
e-mail：letter@okinawa-toropico.com

ダイブドリームインドネシア S66

http://dive-dream-indonesia.com
コモド、ラジャアンパット、その他インドネシア各地で快適デラックス船でのクルーズを催行。潜り倒すのも良し、のんびりも良し、ご自身のペースでダイビング頂けます。
またコモドでは、快適なクルーザーで、デイトリップも始めました。ぜひ遊びにいらしてください！
ＳＤＣ担当：唐澤・大塚
Jl. Tukad Balian No888, Desa Sidakarya,
Denpasar Selatan 80224, BALI INDONESIA
℡：+62(361)724597
e-mail：info@dive-dream-indonesia.com

レックスツアーズ　S52

http://www.lextours.com/　www.lextours.jp/
メキシコ／バハカリフォルニア専門店の当社は 1990 年以降ラパス､イーストケープでのダイビングをお手頃価格でご提供していますが､３年前よりトンガ王国でのホエールスイム＋ダイビングを専門的に手掛けており、２年前よりキューバのダイビングツアー販売を復活しています。
ＳＤＣ担当：田淵　司
〒101-0047　東京都千代田区内神田 2-7-7
新内神田ビル２F
℡：03-5765-7010　fax ：03-3525-8383
e-mail：info@lextours.com

サンテクノ旅行企画　S67

http://www.santekuno.com/
名古屋の旅行会社です。ご要望にあわせ、東京大阪、中部、福岡など全国からの手配も可能です。行きにくいマイナーなところへは添乗も可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。
〒458-0815　名古屋市緑区徳重 4-212
ＳＤＣ担当：外山一孝
℡：052-878-3103 FAX：052-878-3104
e-mail：tour@santekuno.com

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/
名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フイリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。
ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939
e-mail：info@tns-travel.co.jp

オーシャンビーチちゃたん(沖縄本島)　S68

http://www.oceanbeach-net.com
毎年 SDC メンバーの方が訪れて頂けてうれしく思います。沖縄本島の小さなお店ですが、
『1 名からでも遊びに来れる安心なお店』なので気軽にご連絡頂き、いつでもお待ちしています。
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港 10-20　１Ｆ
℡：098-936-7666
e-mail：ob-info@oceanbeach-net.com

(株)エーオーアイ ジャパン　S71

http://www.aoi-jp.biz/
デジカメ用防水プロテクターを大手カメラメーカーに供給する OEM メーカー。2013 年より RGBIue/アールジーブルーを立上げ水中ライトを中心としたオリジナル製品の展開を始める。
ＳＤＣ担当：久野 義憲（クノ　ヨシノリ）
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町 2-1
パークタワー横濱ポートサイド２F
℡:045-441-0125　Fax:045-441-0090
e-mail：kuno@aoi-jp.biz

月刊マリンダイビング
／マリンダイビング Web　S73

http://marinediving.com
日本初のスクーバ-ダイビング専門誌として国内外の海､ダイビング器材、水中撮影機材、スキルアップなど面白くてためになる情報を紹介。SDC 連載も大好評です！　ただ今お得な定期購読を受付中！
ＳＤＣ担当：後藤ゆかり
〒102-8612　東京都千代田区平河町 2-10-1
TEL:03-3222-0311　FAX:03-3222-0313
e-mail　：　md@marinediving.co.jp

DAN　JAPAN
(一財)日本海洋レジャー安全･振興協会　S72

http://www.danjapan.gr.jp/
事故を未然に防ぐための情報提供、緊急ホットラインと保険、医療相談等のサービスを提供しています。
※本年 10 月より、団体プログラムによる SDC との提携を始めました！入会金免除でご入会いただけます。

ＳＤＣ担当：小島　朗子（こじま　あきこ）
〒231-0005　横浜市中区本町 4-43 A-PLACE 馬車道 9F
℡:045-228-3066　Fax: 045-228-3063
e-mail　：　kojima@danjapan.gr.jp

株式会社サン･アンド･アドベンチャー　S75
／クラブ･アズール

https://www.club-azul.com/
実際に体験し、感動した海・文化・食べ物、「ダイバーの皆さんにご提供したい！」と感じたリゾート・ダイビングポイントを、私たちなりのアレンジを加えてご提供させていただきます。
ＳＤＣ担当：杉田　優
〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町 2-7-3HK パークビル Ⅲ3 階
TEL:03-3295-5076 FAX:03-3295-5083
e-mail　：　sugita@club-azul.jp

編　集　雑　感

★ 多数の寄稿をいただき新年特大号を作ることができました。今年は SDC の創立 25 周年、改元の年でもあります。本号では動画の紹介も試みました。新時代を拓く明るい年になりますように。　870 板倉節男

★ いつになっても慣れない編集作業。記事を見てため息ばかり。潜ったことのないポイントばかり。潜ってみたい・・・。お正月の初夢はどこの海を潜っている夢だったのか？　827 森沢昭二

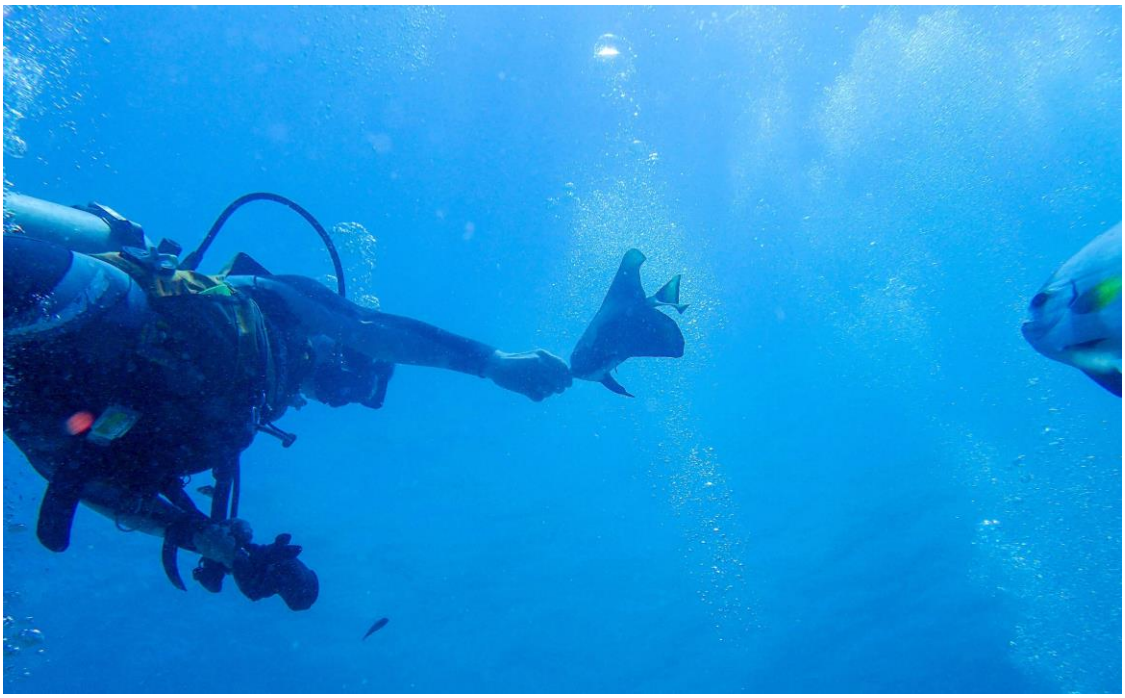
★ 原稿集まらないかもと心配していたことが嘘のように沢山の原稿投稿、流石 SDC と感心、80 号では初の試みとなる動画紹介、新しい風を感じます。
新年会でお会いしましょう。　572 阿部千衣子

★

写　真　館

830 高田和男
フリソデエビ
体長 2cm　4,5 匹が穴の中で動き廻っています
撮影日：2018.9.27
場所：トランバン
カメラ：オリンパス TG－4 の顕微鏡モード

830 高田和男
ドーナツマツカサウミウシ
ゴージャスと呼ばれています。体長 1cm
撮影日：2018.9.27
場所：トランバン
カメラ：オリンパス TG－4 の顕微鏡モード



591 和田美代子
動物好きな I さん
私の手からは食べてくれなかったのに…
魚も優しい人がわかるのかしら？
撮影日：2018.4.23
場所：フィリピン マクタン
カメラ：オリンパス TG-3

SDC 主要行事のご案内

SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
多くの会員の参加を期待しています。

2019 年新年会・懇親会

日時：2019 年 1 月 27 日（日）12:00～16:30
会場：東京ベイ有明ワシントンホテル
東京都江東区有明 3－7－11
会費：1 万円
新交通「ゆりかもめ」国際展示場正門駅または
有明駅下車徒歩 3 分
「りんかい線」国際展示場駅下車徒歩 3 分
埼京線乗り入れりんかい線直通

会場案内図

関西地区懇親会

日時：2019 年 12 月 8 日（日）
12:00～16:30
会場：大阪第一ホテル
大阪市北区梅田 1-9-20
大阪駅より徒歩 3 分
各線梅田駅より 3～5 分
会費：1 万円
＊皆様のご参加をお待ち申し上げて
おります。
詳細：306　宮本節子まで

会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣはスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～90 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 300 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」「個人責任」「助け合い」等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。
入会希望の方は事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局
E-mail　sdc-takada@t01.itscom.net